

令和7年度第5回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和8年2月6日(金) 午後2時57分開会

2 開催場所 長浦交流センター(長浦公民館) 2階研修室

3 出席委員

委員長	篠原 和行	委員	早川 敦
副委員長	片寄 礼子	委員	福原 孝彦
委員	庄司 光利	委員	杉浦 智子
委員	粕谷 和俊	委員	鈴木 美恵子
委員	田中 輝博	委員	竹内 良雄

(欠席委員)

副委員長	石井 喜三江	委員	高橋 亜由美
------	--------	----	--------

4 出席職員

教育部長	高浦 正充	長浦公民館顧問	地引 等
市民会館館長	齊藤 秀夫	根形公民館館長	大野 正彦
昭和交流センター 副主幹	木村 卓郎	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
平川公民館館長	吉末 孝司	平岡公民館館長	神保 繁一
平川公民館顧問	本橋 俊哉	平岡公民館顧問	庄司 三喜夫
長浦公民館館長	須田 紀子	長浦交流センター 主査	鈴木 恵子

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 報告

- (1) 令和7年度市民会館・公民館事業の実施状況について
- (2) 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について
- (3) その他

7 議題

- (1) 令和8年度市民会館・公民館事業計画(案)等について
- (2) その他

8 議事

篠原委員長

報告(1)「令和7年度市民会館・公民館事業の実施状況について」、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料1 ページから40 ページに基づき、齊藤市民会館館長、吉末平川公民館館長、須田長浦公民館館長、大野根形公民館館長、神保平岡公民館館長が説明)

篠原委員長

報告(1) について、質問や意見がありましたら、お願いします。

粕谷委員

市民会館の芸能文化まっりの観客が昨年に比べて倍近く増えているようでしたが、この原因は何ですか。

齊藤市民会館館長

今年は情報発信を強化し、SNSで、特にLINEでの周知回数を増やしたことが原因と考えられます。

片寄副委員長

家庭教育学級合同講演会の日程が7月4日(金)と7月8日(火)と近い日にならなっていますが、どのように決定したのでしょうか。

平賀根形公民館顧問

昨年度まで小学校と中学校で別々に合同講演会を実施しており、今年度の合同講演会も当初は小中別々に計画を進めていました。

しかし、人集めに苦勞している現状から、小中両方の保護者を対象に実施した方がいいのではないかとということで、小中合同の講演会とすることに変更したため、今年度は近い日程となっております。来年度以降は同じ月にならないように計画をすすめております。

福原委員

平岡公民館の国際理解セミナーですが、参加者の地域と、課題があればお尋ねしたいと思います。

庄司平岡公民館顧問

国際理解セミナーは当館のみの講座ですので、全市的に募集しています。

参加されている方は、世界に目を向けているような方で素晴らしい質問をされます。そう考えますと、なかなか大勢の方に来ていただく講座にはなりにくいと考えます。

篠原委員長

報告（２）「令和８年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について」、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料４１ページから４４ページに基づき、木村昭和交流センター副主幹が説明）

篠原委員長

先ほど根形地区でビンゴ大会があったとありましたが、ほかに昨年度と比べて変わった点や大変だったこと良かったことなどがあれば教えてください。

木村昭和交流センター副主幹

昭和地区は、受付方法を変更しました。今までは男女別で受付を設けていましたが、今年度は五十音順で受付を設けました。

平賀根形公民館顧問

根形地区ですが、以前は記念写真撮影を写真屋に頼んでいましたが、２、３年前から自分たちでデジタルカメラで写真を撮ってLINEで共有する形をとっています。

須田長浦公民館館長

長浦地区は、青少年相談員さんが作ってくださった写真撮影用パネルが２枚ありまして、晴天時は外に設置しておりました。今年度は強風のため２枚とも建物内に設置しまして、風の影響もなく写真撮影をしていただくことができ良かったと思います。

神保平岡公民館館長

市民会館が今年度から受付方法を五十音順に変更したとのことでしたが、平川地区は昨年度から五十音順に変更しております。

篠原委員長

報告（２）について、質問や意見がありましたら、お願いします。

福原委員

青少年相談員の方が作ってくれたパネルはおいくらくらいなのでしょう。

平賀根形公民館顧問

7、8万円くらいだったと思います。

早川委員

昭和地区の第2回二十歳を祝う会実行委員会議の中で出た話です。昔は市内全体で市民会館で実施していて、1996年くらいから各地区に分かれて実施していると聞きました。現在人数も減ってきたので、また市民会館で一斉にやるのはどうかという話が事務局からありましたが、昭和地区は、二十歳の方も含めて別々に実施した方がいいのではないかという意見でした。1つは市内の対象者が集まったとして保護者の方はどこにという問題があります。あとは会場ごとに実施している恩師からのビデオレターなどの記念行事を実施するとしたら、昭和だけで30分弱かかってしまうということから、実行委員含めて、別々に実施する方がいいのではないかという話になりました。

各公民館の実行委員会議等でこのことについて話し合いが持たれていましたらお伺いしたいと思います。

吉末平川公民館館長

平川は第2回実行委員会議時に全員に確認しましたが、全員別々の会場で実施したいとのことでした。全体で集まったとしても知っている人、学校単位で集まってしまうので、それであれば地元で実施したいとの意見でした。

大野根形公民館館長

根形でも皆さんに聞いたところ、別で実施した方がいいとの意見しかなかったです。

篠原委員長

今3つの地区から出ている意見としては、二十歳の方を含めて別々で実施した方がいいということですので、今後実施方法について検討する上ではこの意見を踏まえて議論していただければと思います。

竹内委員

長浦の第2回実行委員会議に出席しましたが、当事者である二十歳の方の参加がなかったので意見が聞けなかったのですが、他の地区では当事者の参加があったのでしょうか。

齊藤市民会館館長

参加はありました。

吉末平川公民館館長

平川と平岡は一緒に、二十歳を祝う会終了後に実施しておりますので、参加はありました。

大野根形公民館館長

根形も同日に開催しておりますので、参加はありました。

竹内委員

須田館長、長浦・蔵波は二十歳を祝う会の1週間後くらいに第2回実行委員会議を実施していますが、当事者の参加がない反省会は意味がないと思いますので、その辺りを考えましょうか。

須田長浦公民館館長

長浦公民館は、午前と午後の2回、二十歳を祝う会を行っておりますので、当日の反省会は難しいので、別途検討いたします。

篠原委員長

報告(3)「その他」、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料45ページから47ページに基づき、木村昭和交流センター副主幹が説明)

篠原委員長

報告(3)ア「JASRACへの問合せ結果について」質問や意見がありましたら、お願いします。

篠原委員長

質問等ないようですので、イ「君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会研修会について」質問や意見がありましたら、お願いします。

篠原委員長

質問等ないようですので、続いて議題(1)「令和8年度市民会館・公民館事業計画(案)等について」、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料48ページから50ページに基づき、齊藤市民会館館長が説明)

篠原委員長

議題(1)について、質問や意見がありましたら、お願いします。

粕谷委員

市全体の予算は年々増加していますが、市民会館公民館の予算は十分足りているのか、今年度と比べて令和8年度の予算は増加しているのか、予算について考察をお願いします。

高浦教育部長

教育部の予算を令和7年度と令和8年度で比べますと、令和7年度には昭和中学校の増築工事の予算がありましたが、令和8年度にはその分が減少するため教育部の予算としては減となります。しかし、教育部の予算として必要な分は確保しております。

粕谷委員

市民会館公民館の館長さんに十分に予算は足りているのか意見を伺いたいと思います。

齊藤市民会館館長

公民館事業の予算については必要な分は確保しております。

庄司委員

来年度11月にアクアラインマラソンがあり公民館まつりと日程が重なるのではないかと思いますので、来年度の市民会館公民館まつりの日程を教えてくださいませんか。

齊藤市民会館館長

10月31日(土)、11月1日(日)に市民会館、根形公民館、平岡公民館で開催、11月14日(土)、15日(日)に平川公民館、長浦公民館で開催予定です。

高浦教育部長

アクアラインマラソンは、11月8日(日)で決定しております。

片寄副委員長

令和8年度市民会館・公民館経営方針について、令和7年度と比べるとスリムになっています。特に令和8年度の施策の方向性(3)の施策①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進がありますが、この文面がかなり直されており、令和7年度にあった、みんなが輝く協働のまちづくり条例の趣旨に沿って協力してやっていこうという文言が抜けています。考え方の違いというのを改めて経営方針で載せたのかお聞きしたいと思います。

齊藤市民会館館長

教育ビジョンの後期基本計画に則り記載を合わせたものです。

吉末平川公民館館長

市の事業については、総合計画で市全体の方向性を示しています。教育部門では教育ビジョンがあり、前期5年、後期5年で取組を見直したり課題を抽出したりして新たなものに取組みます。令和7年度までが前期期間のため、令和8年度からの後期の計画を作ることになりました。通常ですと5年ですが、市の総合計画と期間を合わせ6年の計画を作ることになりました。この時に前期の取組はどうだったか、その内容を見て後期に向けてどういう取組をしていったら良いか話し合っ整理した結果、このような施策の方向性を設けたもので、今回の資料は、その後期基本計画の抜粋となっています。

令和7年度の資料から大きく変更しているのは、前期の反省を活かし後期の課題を見出して施策の方向性を打ち出したというところで違っているものです。

片寄副委員長

前期から後期に移る際に、教育ビジョンそのものに何か大きな変更はあったのでしょうか。

高浦教育部長

大きな変更はありません。

篠原委員長

最後に1つお願いがあります。交流センターになって2年が終わります。

これまで公民館運営審議会には関係ないということで交流センターについて触れてきませんでした。

しかし、実際には交流センター職員が公民館事業とまちづくりの支援を担っています。

交流センターを立ち上げる時の説明文に、公民館と市民協働が車の両輪となって交流センターは進んでいきますとの説明がありました。より一層心豊かな

地域づくり、まちづくりを推進していくとありました。そのためには、地域の活動拠点であり、公民館活動を継続することが大事と考えます。

市民や地域コミュニティの交流の促進を図りながら地域の活性化を図っていく、これが一つの目標で、それは交流センターでできる。青少年健全育成や地域とのかかわりで学校との連携協力は不可欠であり、公民館は、教育機関であるのでそれができる、というようなことが書いてありました。

今まで、今話したようなことは報告が一切ありません。公民館としてどれだけのかわりを持ってやっているのか、5月の報告で出して欲しいと思います。

以上で議題（1）は終了いたします。（2）その他で何かありますか。

木村昭和交流センター副主幹

皆様に情報共有ということでお知らせです。木更津市は公民館条例がなくなるといことで、公民館運営審議会もなくなるとのことです。また4市の公民館運営審議会協議会から退会することになります。

竹内委員

高齢者支援課から自治連に、根形にある老人福祉会館が令和9年3月に廃止予定との話がありました。令和6年度には7,000人くらいの利用者があったとこと、それを交流センターで受入れるとの話でしたが、大丈夫なのでしょう。長浦交流センターを見ると稼働状況が高い印象を受けたので伺います。

齊藤市民会館館長

普通のサークルと同様の形で利用いただくことは可能です。

篠原委員長

その他、何かありますか。ないようですので、以上で議事を終了いたします。

午後4時46分 閉会

令和7年度第5回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和8年2月6日（金）

15時～

場所：長浦交流センター2階研修室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 報 告

- (1) 令和7年度市民会館・公民館事業の実施状況について
- (2) 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について
- (3) その他

5 議 題

- (1) 令和8年度市民会館・公民館事業計画（案）等について
- (2) その他

6 閉会のことば

第26期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員長	篠原 和行	学識経験者	3期目
2	副委員長	片寄 礼子	学識経験者	5期目
3	副委員長	石井 喜三江	学識経験者	3期目
4	委員	庄司 光利	学校教育 小中学校長会代表	2期目
5	委員	粕谷 和俊	社会教育 文化協会代表	1期目
6	委員	田中 輝博	社会教育 子ども会育成会 連絡協議会代表	5期目
7	委員	早川 敦	社会教育 音楽協会代表	5期目
8	委員	福原 孝彦	社会教育 スポーツ協会代表	2期目
9	委員	杉浦 智子	家庭教育	1期目
10	委員	鈴木 美恵子	学識経験者	2期目
11	委員	竹内 良雄	学識経験者	1期目
12	委員	高橋 亜由美	学識経験者	1期目

任期 令和6年7月1日から令和8年6月30日まで

報告（1）令和7年度市民会館・公民館事業の実施状況について

1 市民会館

●市民会館事業一覧

令和8年1月20日時点

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※平川公民館と合同	6月13日～12月13日	7回	保護者141人 幼児126人
2	小学校家庭教育学級	7月4日～11月6日	4回	53人
3	中学校家庭教育学級	7月4日～12月10日	4回	20人
4	子どもチャレンジ教室	5月18日～12月24日	6回	250人
5	世代間交流事業 （地区住民会議と共催）	12月14日	1回	136人
6	女性セミナー	6月10日～12月16日	7回	126人
7	大人のチャレンジ講座	2月～3月開催予定	-	-
8	単発講座（味噌づくり体験会）	2月14日開催予定	-	-
9	昭和ふれあい教室（高齢者教室）	5月22日～12月23日	8回	401人
10	地域人材育成講座 （親子ウォーキング）	11月16日	1回	68人
11	第38回市民会館まつり	11月1日～11月2日	2回	5,200人
12	展示会	通年	4回	94点
13	第43回市民音楽フェスティバル （音楽協会と共催）	11月23日	1回	670人
14	第38回芸能文化まつり （文化協会と共催）	1月25日開催予定	-	-
15	利用者懇談会	3月16日開催予定	-	-
16	二十歳を祝う会	1月11日	1回	120人
17	公民館運営審議会	5月16日～12月18日	4回	39人
18	社会教育推進員活動	通年	-	10人
19	昭和地区住民会議 （坂戸の森みどりの会）活動	通年	-	22団体等
20	青少年相談員支部活動	通年	-	14人
21	子ども会育成会支部活動	通年	-	単位 子ども会 4団体

※上記一覧の内容には、今後開催予定の講座の回数や参加人数等は含んでおりません。

(1) 市民会館事業の記録

① 乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）

乳幼児とその保護者が心身ともに健康でいられる場及び仲間づくりの場を提供し、親子の絆を深めることを目的に開催しました。

参加者からは、家庭外での子どもの活動や保護者同士の交流機会が設けられたことに対して、「初めての体験や普段できない体験を安心してさせることができた」「居住区外の保護者同士で交友関係を築くことができた」などの意見が寄せられました。（平川公民館合同開催）

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月1日（日） 10:00～11:30	はじめまして！お友達と仲良くなろう （親子レク）	馬場 恭子	保護者34人 乳幼児35人
2	6月22日（日） 9:00～10:00	自然とふれあうむしの観察会	袖ヶ浦市課税課 副主査 水流 拓馬	保護者27人 乳幼児21人
3	8月9日（土） 10:00～11:00	つつるつるヒンヤリ寒天遊び		保護者23人 乳幼児20人
4	9月23日 （火・祝） 10:00～15:00	移動教室 千葉市動物公園		保護者22人 乳幼児18人
5	10月25日（土） 10:00～11:30	ちびっこハロウィンヨガ	親子サロン 『Mino' aka』 代表 東 雅弓	保護者8人 乳幼児6人
6	11月22日（土） 10:00～11:30	乳幼児救急指導&消防署見学	袖ヶ浦市 平川消防署職員	保護者11人 乳幼児8人
7	12月13日（土） 10:00～11:30	みんなで体を動かそう！		保護者16人 乳幼児18人
合 計				267人

② 小学校家庭教育学級

昭和小学校及び奈良輪小学校の児童の保護者を対象に、小学生の子どもを持つ保護者が子育てや家庭教育について学び、また、疑問や不安などを話し合い、仲間づくりを行うことを目的に開催しました。

P T Aと協力し、様々な内容・テーマを検討し、講座運営を遂行することができました。学習内容では長浦消防署・給食センター見学を行い、参加者からは好評でしたが、参加率を上げることが課題となっています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月4日（金） 10:00～11:30	小中学校合同講演会 「子どものやる気と成長を引き出す ～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	9人
2	7月8日（火） 10:00～11:10	小中学校合同講演会 「英語の楽しさってなに？ ～学びはどこにでもある～」	マシューまさるバロン	9人
3	10月8日（水） 10:00～12:00	長浦消防署見学	袖ヶ浦市 長浦消防署職員	7人
4	11月6日（木） 10:00～12:00	学校給食センター見学	袖ヶ浦市 給食センター職員	28人
合 計				53人

③ 中学校家庭教育学級

各ご家庭での教育力向上のため、同じ年代の子どもを持つ保護者の学びの場、交流の場として役立てていただくことを目的に、昭和中学校生徒の保護者を対象に開催しました。

成果としては、前年度に引き続き、昭和中学校の協力のもと、オープンスクールを活用し実施したことで、一定数の参加を得ることができました。

課題としては、「もう少しテーマを絞ってもよい」といった意見をいただきましたので、PTAと連携を強化の上、テーマ設定をしていきたいと思っております。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月4日(金) 10:00~11:30	小中学校合同講演会 「子どものやる気と成長を引き出す ～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	0人
2	7月8日(火) 10:00~11:10	小中学校合同講演会 「英語の楽しさってなに? ～学びはどこにでもある～」	マシューまさるバロン	1人
3	11月5日(水) 9:00~14:30	移動教室 ①パクチー銀行(講演) ②道の駅保田小学校(見学)	①佐谷 恭	8人
4	12月10日(水) 15:00~16:00	子どもたちの学校での様子について ※昭和中学校のオープンスクール終了後に実施	昭和中学校スクールカウンセラー 隅越 裕子	11人
合 計				20人

④ 子どもチャレンジ教室

昭和小学校及び奈良輪小学校の4年生から6年生を対象に、デイキャンプや移動教室などの自然体験や非日常体験などの学習機会を通じ、仲間づくり・自立心・協調性を習得することを目的として実施しました。

潮干狩りと移動教室は悪天候により中止になってしまいましたが、コロナ禍により実施を控えていた子ども映画館を再開し、多くの児童に参加いただきました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月18日(日) 12:15~15:45	潮干狩り(牛込海岸)		中止
2	7月30日(水) 10:00~12:00	子ども映画館 ※白雪姫		75人
3	8月8日(金) 10:00~12:00	子ども映画館 ※火垂るの墓		63人
4	8月19日(火) 10:00~12:00	子ども映画館 ※虹色ほたる～永遠の夏休み～		57人
5	9月23日(火・祝) 12:30~18:30	デイキャンプ ※青少年相談員及び地区住民会議と共催		42人
6	10月25日(土) 9:15~15:30	移動教室 鋸山登山に挑戦		中止
7	12月24日(水) 10:00~12:00	書き初め	辻元 大雲 氏、袖書会	13人
8	2月24日(火) 13:40~15:30	地元出身アスリートと遊ぼう! ※もりのこクラブと共催	土井 菜摘・佐藤 姫夏 (昭和中OG)他	-
合 計				250人

⑤ 世代間交流事業

地域の団体、住民の協力のもと、地域で子どもを見守り、育む環境を醸成することを目的に開催しました。「自然素材を使ったクリスマスリースづくり」と「お正月のお飾りづくり」を行い、世代間の交流を図ることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月14日(土) 10:00~11:30	クリスマスリースづくり & 正月お飾りづくり	坂戸の森みどりの会、 地域の協力者	136人
合 計				136人

⑥ 女性セミナー

身近な生活上の課題などを女性という視点で取り上げ、その改善に結びつく学習を行い、地域の仲間づくりを進めることをねらいに開催しました。

成果としては、多くの回で「防災」をテーマにしたことで、防災意識を高められたと思います。また、社会教育推進員発案の企画が大変好評であり、支援者自身の学習成果も得られたことです。

課題としては、登録講座生が少なかったので、より多くの方に関心を持ってもらうよう、事業PRに力を入れたいと思います。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月10日(火) 10:00~11:35	開講式・レクリエーション (カップスタックスリレーなど)	袖ヶ浦市 レクリエーション協会	19人
2	7月17日(木) 10:00~12:00	防災について学習・体験しよう! (講話と備蓄倉庫を見学)	袖ヶ浦市防災安全課職員	18人
3	8月20日(水) 10:00~12:00	①耐震に係る講話(耐震補強等) ②落としても割れないフォトフレーム (写真たて)づくり	①袖ヶ浦市都市整備課職員 ②社会教育推進員	15人
4	9月3日(水) 10:00~11:30	袖ヶ浦市の歴史等を学習しよう!	前郷土博物館顧問 元市民会館長 井口 崇	18人
5	10月2日(木) 8:30~15:30	移動教室 YOKOSUKA軍港めぐり		18人
6	11月11日(火) 10:00~11:30	写真について学習・体験しよう!	ガウラフォトクラブ 芳野 政治	17人
7	12月16日(火) 10:00~12:00	お正月飾りづくりを作ろう・閉講式	農村公園管理組合	21人
合 計				126人

⑦ 大人のチャレンジ講座

今年度は「陶芸」に関する知識やスキルの習得を目指し開催します。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	2月20日(金) 9:00~15:00	陶芸(作陶)	根形公民館陶芸教室	-
2	3月5日(木) 9:00~15:00	陶芸(釉薬付)	根形公民館陶芸教室	-
合 計				-

⑧ 単発講座

ひらおかの里農村公園で「味噌づくり体験会」に参加します。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	2月14日(土) 9:30~12:00	味噌づくり体験、かまどを使った ご飯の試食(昼食)	農村公園管理組合	-
合 計				-

⑨ 昭和ふれあい教室（高齢者教室）

健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動を通じて、一人ひとりのいきがいを促進するとともに、仲間づくりを行うことを目的として、昭和地区の60歳以上の男女を対象に開催しました。

成果としては、今年度、学習面の力も入れた中でも、一定数の参加者を確保できたことです。

課題としては、各回の精度を上げていく必要があると感じています（移動教室を自由見学としたため、その点に対する参加者からの意見あり）。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月22日（木） 10:00～12:00	開級式・みんなでポッチャ体験	袖ヶ浦市スポーツ推進委員 昭和ふらっとスポーツクラブ	52人
2	6月26日（木） 9:30～12:30	郷土博物館と袖ヶ浦公園に行こう！	郷土博物館 主幹 桐村 久美子	43人
3	7月25日（金） 10:00～12:00	移動交番や交通・防犯を学ぼう！	木更津警察署	40人
4	8月26日（火） 10:00～11:30	大ホールでDVD鑑賞 作品：綾小路きみまろ		65人
5	9月29日（月） 8:15～15:00	移動教室 成田空港見学		59人
6	10月14日（火） 10:00～12:00	グラウンドゴルフ		54人
7	12月9日（火） 9:00～12:00	市議会を傍聴しよう！ ※2班に分け傍聴		43人
8	12月23日（火） 10:00～12:00	昭和地区の歴史を学ぼう！・閉級式	前郷土博物館顧問 元市民会館長 井口 崇	45人
合 計				401人

⑩ 地域人材育成講座

子育て世代の増加が著しい昭和地区において、ウォークラリー形式での親子でウォーキングをすることにより、受講者が昭和地区の歴史や名所に触れ、地域の魅力に気づくことで、これまで気づかなかった地元の良いところを発見するとともに、親子の交流を深めることをねらいとして実施しており、好評を得ています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	11月16日（日） 9:00～12:00	親子ウォーキング ※地区住民会議と共催		68人
合 計				68人

⑪ 市民会館まつり

今年度のテーマも「つながり 広げよう 地域の輪」として、市民だれもが郷土の芸術文化に親しみながら教養を高め、創造を培う場とするとともに、市民会館利用団体等の活動成果の発表の場とし、併せて各種の催しにより、昭和地区住民の楽しい交流を図ることを目的に、11月1日（土）、2日（日）の2日間開催しました。

成果としては、昔から参加している団体と新しい団体が共存したイベントとなったほか、地域とのつながりをつくることができました。

また、2日目のフィナーレでは、袖ヶ浦高校吹奏楽部が大ホール発表後に駐車場にてマーチングを披露しました。来場者からも非常に好評であり、次年度以降もみんなが楽しめる催しを企画したいと思えます。

課題としては、2日目の来場者が少なく、出店者等からもその点指摘を受けているので、集客につながる企画を次年度は実施したいと思えます。

【展示の部】

No.	会場	展示名	団体名等	出展作品数等	
1	1階ホワイエ	子ども作品展（絵画・工作の部）	福王台保育所	105点	
2			認定こども園まりん	60点	
3			大空保育園	76点	
4			ユーカリ保育園	70点	
5			スクルドエンジェル 保育園神納園	82点	
6			スクルドエンジェル 保育園望海園	81点	
7	2階研修室		昭和小学校	42点	
8			奈良輪小学校	30点	
9	中ホール	子ども作品展（書道の部）	昭和小学校	28点	
10			奈良輪小学校	18点	
11			昭和中学校	23点	
12			袖ヶ浦高校	17点	
13		書道・短歌・絵画展	袖書会	13点	
14			翠書会	10点	
15			さわらび短歌会	12点	
16			絵画同好会彩友	17点	
17	2階会議室2	ブラジル展	太陽の友達の会	50点	
18				6面	
19	フリースペース	団体活動展示	子どもるーぷ袖ヶ浦	1面	
20			こども館・ファミリー サポートセンター	2面	
21			椎の森里山会		25点
22					10面
合 計				759点	
				25面	

【催し物の部】

No.	会場	催し物名	団体名等	販売・参加者数等
1	おまつり広場 (ロータリー他)	綿あめ、かき氷	青少年相談員 連絡協議会昭和支部	990個
2		揚げパン、ポップコーン	ガウラ未来サポート	837個
3		野菜	4Hクラブ他	763個
4		キッチンカー・地元飲食店関係	袖ケ浦市キッチンカー組合 他	2687個
5		甘酒入り豚汁	親父が料理を創る会	190杯
6		うどん	あじの会	134杯
7		縁日コーナー (くじ引き、輪投げ)	子ども会育成会 連絡協議会昭和支部	190人
8		レクリエーション体験	袖ケ浦市レクリエーション 協会	350人
9		バスの乗り方教室	日東交通	50人
10		チョイソコがうら乗車体験等	企画政策課	200人
11		ALSOKの警備車両展示等	ALSOK	82人
12		ソデガウラーブース (うちわづくり、写真撮影等)	光の皇子ソデガウラー、 社会教育推進員	240人
13		竹とんぼ教室、縁起物販売	伝統工芸保存会	134人
14		ふわふわ遊具	大進	590人
15		消防車両展示等	袖ケ浦市消防本部	400人
16		フィナーレ (みんなでマーチング)	袖ケ浦高校吹奏楽部	100人
17		古紙回収	袖ケ浦ワークス・	3,130kg
18		ペットボトルキャップ回収	リサイクル会	37kg
19		使用済小型家電回収	廃棄物対策課	130kg
20	子どもの広場 (フリースペース)	木の実工作等	椎の森里山会	160人
21		宝さがし、手作り宝石等	子どもるーぷ袖ケ浦	394人
22	音楽の広場 (大ホール)	合唱	奈良輪小学校	290人
23		合唱	昭和小学校	314人
24		光の皇子ソデガウラーによるショー	光の皇子ソデガウラー	98人
25		演奏	袖ケ浦市ジュニア オーケストラ	150人
26		演奏	ドレミハーモニカ クラブ	38人
27		演奏	アロハリリーズ	35人
28		民謡	桜桃会	31人
29		ダンス	メレラナ・フラ・スタジオ	31人
30		ダンス	袖ケ浦フォークダンス白ゆり	22人
31		カラオケ	サークルすずらん	34人
32		演奏	袖ケ浦高校吹奏楽部	191人
33	中ホール棟	湯舞音プレゼンツペットボトル倒し	湯舞音 袖ケ浦店	350人
34		親子で防災ワークショップ	袖ケ浦市災害対策コー ディネーター連絡会	50人
35		将棋対局	日本将棋連盟袖ケ浦支部	60人
36		お茶会	茶道サークル「憩」	95人
37		ヨガ体験会	ヨガサークルほっこり	9人
38		図書館によるおはなし会	中央図書館	35人
39		チャリティーマッサージ	イトー鍼灸整骨院	36人
40		体力測定会 (握力・立ち上がりテスト)	昭和・根形地区包括支援センター	243人
41		世界に一つだけのフォトフレームづくり	社会教育推進員	43人
42		ブラジル展	太陽の友達の会	140人
合計			飲食物販売実績	5,277個
				324杯
			参加者数実績	5,185人
			古紙等回収重量実績	3,297kg

⑫ 展示会

文化協会所属団体の書道や和風等の作品をはじめ、希望のあった団体の作品を多くの方が行き交うロビーに展示することで、学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	5月19日(月)～ 6月16日(月)	短歌	さわらび短歌会	14点
2	9月22日(月)～ 10月17日(金)	書道	日本習字横田教室	37点
3	11月2日(日)～ 12月5日(金)	書道	袖書会	13点
4	1月7日(水)～ 2月3日(火)	和風	伝統工芸保存会	30点
5	2月6日(金)～ 2月16日(月)	書道	日本習字横田教室	-
6	3月1日(日)～ 3月7日(土)	令和7年度防火ポスター展入選作品	消防本部予防課	-
7	3月20日(金)～ 4月3日(金)	絵画	絵画同好会彩友	-
合 計				94点

⑬ 市民音楽フェスティバル

市内のアマチュア音楽グループの発表を通じて演奏者と聴衆の交流を深め、また、市民が音楽に親しむことで、より一層の音楽文化の発展を目指すことを目的として、袖ヶ浦市音楽協会と共催で11月23日(日)に開催しました。当日は670人が来場し、実行委員、出演者及び協力者の運営のもと、様々なジャンルの音楽を披露し、地域の音楽振興を図ることができました。来年度は、広報活動を早い時期から行い、より多くの方の周知したいと思っております。

No.	出演団体	ジャンル	出演者数
1	カナリアンズ	オカリナ演奏	17人
2	女性合唱アリエッタ	合唱	18人
3	T e n e r o オカリナ	軽音楽	15人
4	出光R&Dオールスターズ	ビッグバンドジャズ	11人
5	長浦中学校	吹奏楽	28人
6	袖ヶ浦交響楽団	交響楽	30人
7	袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ	オーケストラ	66人
8	木更津高等学校【ゲスト】	吹奏楽	40人
9	Moani Ke`ala	ハワイアン	4人
10	平川ハワイアンサークル	フラダンス	10人
11	アロハリリーズ	ハワイアン	15人
12	Hui Hula O Melelana	フラダンス	40人
13	Momo` s	ハワイアン	4人
14	ALOHA AINA with Takeru	ハワイアン	3人
15	Pipette tips (ピペットチップス)	少人数吹奏楽	10人
16	ウエストピュアー	フォーク	6人
17	MMIK x (ミクス)	ジャズ、ボサノバ	5人
18	BAAK3 (パークスリー)	バンド	3人
19	イシイナリユキ	オリジナル	2人
20	DaX.	ギター弾き語り	1人
21	HEAVY GAUGE	フォーク	2人
合 計			330人

⑭ 芸能文化まつり

袖ヶ浦市文化協会との共催により、1月25日（日）に「育てよう豊かな芸能文化の心を」テーマに開催します。

種 目	曲 目	団 体 名	出演者数
声楽	童謡・唱歌メドレー	NPO法人ひこうき雲	-
	花		-
	花の街		-
舞踊	細雪	鳳扇会	-
	木曾路の雨	豊謡会	-
	島育ち	白ゆり会	-
カラオケ	雨酒場	サークルすずらん	-
	男一代		-
フォークダンス	ラ・クカラチャ	袖ヶ浦フォーク ダンス白ゆり	-
	バラ		-
	トップ・オブ・ザ・ワールド		-
	トウキョウ・ポルカ		-
社交ダンス	ラテンメドレー	袖ヶ浦ダンスサークル	-
舞踊	凜	千翔会	-
	人生津軽節	千鶴会	-
ウクレレ	歌のメリーゴーラウンド	アロハリリーズ	-
	ヘアロハノオ ホノルル		-
	岬めぐり		-
	高校三年生		-
	アロハ・オエ		-
合吟	詩道	苔洲流吟詠会	-
連吟	本能寺		-
	稗搦の謡		-
短歌	文化協会50周年に寄せて		-
近代詩	心に太陽をもて	誠吟会	-
和歌	中国を巡りて		-
歌謡吟	武田節		-
漢詩	喜寿を賀す		-
舞踊	皆の衆で祝い節	鳳扇会	-
	契り酒	鶴扇会	-
	雪月花	白ゆり会	-
フラダンス	Pua`ala	メレラナ・フラ・ スタジオ	-
	Ho`oipo I Ka Malanai		-
	Lei Ko`ele		-
	Kuini		-
	Waikalooa		-
民謡	真室川音頭（山形県）	桜桃会	-
	秋田おばこ（秋田県）		-
	大黒舞唄（山形県）		-
	お立ち酒（宮城県）		-
社交ダンス	ダンスメドレー ルンバ・タンゴ・ワルツ	袖ヶ浦市ダンス愛好会	-
舞踊	木遣り恋唄	白ゆり会	-
	春の雪	鶴扇会	-
	城	鳳扇会	-
	二月堂	千翔会	-
カラオケ	新庄恋しや	サークルすずらん	-
	中山道		-
	むらさき雨情		-
舞踊	黒髪しぐれ	鶴扇会	-
	男の精神（こころ）	豊謡会	-
	人生劇場	白ゆり会	-
	路遙か	千鶴会	-
	白雲の城	鳳扇会	-
合 計			-

⑮ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日時	内容	出席団体数	参加者数
1	3月16日（月） 15:00～	(1) 交流センターの利用について (2) 公民館登録サークルの手続きについて (3) 令和8年度市民会館の事業について (4) 懇談会（意見交換会）		-

⑯ 二十歳を祝う会

式典は、二十歳代表による進行のもと厳粛な雰囲気の中、実施できました。二十歳代表挨拶では、支えていただいた周囲の人への感謝と、これからは社会の一員として周りを支えていきたいと決意が語られました。

地区	対象者			出席者		
	男	女	計	男	女	計
昭和地区	90	98	188	47(4)	73(7)	120(11)

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

⑰ 公民館運営審議会

袖ヶ浦市公民館運営審議会は、社会教育法第29条の規定に基づき設置され、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとされています。

現在の委員構成は、学校教育関係者1名、社会教育関係者（文化協会、音楽協会、体育協会、子ども会育成会連絡協議会）4名、家庭教育の向上に資する活動を行う者1名、学識経験のある者6名の計12名です。

令和7年度も引き続き、市民会館・公民館における各種事業の内容等を中心に審議するとともに、意見聴取等を行いました。

回	日時	内容	参加者数
1	5月16日（金） 15:00～16:40 根形交流センター	(1) 令和6年度市民会館・公民館事業の実施結果について (2) 令和7年度市民会館・公民館の事業計画について (3) 令和7年度袖ヶ浦市公民館運営審議会の年間計画について	9人
2	7月11日（金） 15:02～16:17 昭和交流センター	(1) 令和7年度市民会館・公民館事業の取組状況について (2) 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について	10人
3	10月9日（木） 15:02～16:39 平岡交流センター	(1) 第41回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について (2) 令和7年度市民会館・公民館まつりについて (3) 令和7年度市民会館・公民館事業の取組状況について	10人
4	12月18日（木） 14:55～16:48 平川交流センター	(1) 令和7年度市民会館・公民館まつりの実施結果について (2) 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の取組状況について (3) 令和7年度市民会館・公民館事業の取組状況について	10人
5	2月6日（金） 15:00～ 長浦交流センター	(1) 令和7年度市民会館・公民館事業の実施状況について (2) 令和8年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について (3) 令和8年度市民会館・公民館事業計画（案）等について	-
合 計			39人

2 平川公民館

●平川公民館事業一覧

令和8年1月20日時点

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※市民会館と合同	6月1日～12月13日	7回	保護者141人 幼児126人
2	中川小学校家庭教育学級	4月26日～7月8日	4回	63人
3	平川中学校家庭教育学級	4月18日～1月14日	5回	保護者27人 生徒50人
4	子どもクラブ	7月6日～12月6日	4回	42人
5	書き初め教室	12月20日	1回	16人
6	初心者・シニア向けスマートフォン教室	5月28日～11月28日	4回	77人
7	園芸講座	5月9日～12月3日	6回	99人
8	単発講座	9月28日	1回	700人
9	平川生活いきいき講座（高齢者講座）	5月29日～1月8日	6回	63人
10	ご近所高齢者講座	7月3日～12月2日	2回	21人
11	災害「避難」を学ぶ講座（地域人材育成講座）	6月14日～12月13日	4回	73人
12	第37回平川公民館まつり	11月15日～11月16日	2回	2,000人
13	ロビー展示	通年	9回	96点
14	利用者懇談会	3月9日開催予定	-	-
15	二十歳を祝う会実施事業（平岡公民館と共催）	1月11日	1回	73人
16	社会教育推進員活動	通年	-	10人
17	中富地区住民会議（中富ふれあいの会）活動	通年	-	15団体
18	青少年相談員支部活動	通年	-	10人

※上記一覧の内容には、今後開催予定の講座の回数や参加人数等は含んでおりません。

(1)平川公民館事業の記録

① 乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）

乳幼児とその保護者が心身ともに健康でいられる場及び仲間づくりの場を提供し、親子の絆を深めることを目的に開催しました。参加者からは、家庭外での子どもの活動や保護者同士の交流機会が設けられたことに対して、「初めての体験や普段できない体験を安心してさせることができた」「居住区外の保護者同士で交友関係を築くことができた」などの意見が寄せられました。（市民会館合同開催）

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月1日（日） 10:00～11:30	はじめまして！お友達と仲良くなるろう（親子レク）	馬場 恭子	保護者34人 乳幼児35人
2	6月22日（日） 9:00～10:00	自然とふれあうむしの観察会	袖ヶ浦市課税課 副主査 水流 拓馬	保護者27人 乳幼児21人
3	8月9日（土） 10:00～11:00	つつるつるヒンヤリ寒天遊び		保護者23人 乳幼児20人
4	9月23日 （火・祝） 10:00～15:00	移動教室 千葉市動物公園		保護者22人 乳幼児18人
5	10月25日（土） 10:00～11:30	ちびっこハロウィンヨガ	親子サロン『Mino' aka』 代表 東 雅弓	保護者8人 乳幼児6人
6	11月22日（土） 10:00～11:30	乳幼児救急指導&消防署見学	袖ヶ浦市平川消防署職員	保護者11人 乳幼児8人
7	12月13日（土） 10:00～11:30	みんなで体を動かそう！		保護者16人 乳幼児18人
合 計				267人

② 中川小学校家庭教育学級

中川小学校児童の保護者を対象に、健全な子どもを育てるための家庭や地域の役割を学習しました。

初回は授業参観の始まる前の時間で行ったところ、非常に多くの保護者の参加を得ることができ、内容も、スーパーチャットなど、親世代がわかりづらいようなものだったため、多くの学びがありました。

参加者を増やすには、開催日程と内容が重要であることが認識できました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	4月26日（土） 8:10～8:50	スマホ・SNSの危険から子どもを守る	学校法人君津学園 若林 雅夫	44人
2	5月24日（土） 10:00～11:00	知って防ぐ、身近な犯罪・詐欺・闇バイト（中富ふれあいの会研修会参加）	木更津警察署生活安全課 浅野 友維	8人
3	7月4日（金） 10:00～11:30	第1回小中学校家庭教育学級講演会 「子どものやる気と成長を引き出す～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	8人
4	7月8日（火） 10:00～11:10	第2回小中学校家庭教育学級講演会 「英語の楽しさってなに？ ～学びはどこにもある～」	マシューまさるバロン	3人
5	1月23日（金） 10:00～11:15	学校給食センター見学会	学校給食センター 職員	-
合 計				63人

③ 平川中学校家庭教育学級

平川中学校生徒の保護者を対象に、中学校期の成長の場としての家庭や地域の役割を認識し、健全な中学生の育成に努めるための学習を行いました。

初回は、授業参観と同日だったため参加しやすく、生徒と一緒にSNSの使い方について学びましたが、子どもたちと同じ学習内容を共有できた点も、家庭で話題とするのに有意義な方法でした。

今後は、日程や内容の周知について、時期や方法の一層の検討が必要です。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	4月18日(金) 10:30~11:30	情報モラル	千葉大学教育学部教員養成開発センター 飯島 淳	7人
2	5月24日(土) 10:00~11:00	知って防ぐ、身近な犯罪・詐欺・闇バイト (中富ふれあいの会研修会参加)	木更津警察署生活安全課 浅野 友維	4人
3	7月4日(金) 10:00~11:30	第1回小中学校家庭教育学級講演会 「子どものやる気と成長を引き出す～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	7人
4	7月8日(火) 10:00~11:10	第2回小中学校家庭教育学級講演会 「英語の楽しさってなに? ~学びはどこにでもある～」	マシューまさるバロン	5人
5	1月14日(水) 12:45~15:15	避難訓練参観と避難所開設訓練	袖ヶ浦市防災安全課 主査 渡邊 尚徳 副主査 竹内 智昭	保護者4人 生徒50人
合 計				77人

④ 子どもクラブ

中富地区の児童を対象に、体験活動を通して、自然への理解と関心を深めるとともに、様々な学習を行って交流を図りました。特に、グループを組んでの活動をとおして、異学年との交流を促進させることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月6日(日) 10:00~12:00	トウモロコシ収穫体験		11人
2	8月21日(木) 9:20~15:00	航空科学博物館で夏の思い出を作ろう!		12人
3	10月26日(日) 10:00~14:50	おいしい! たのしい! BBQ!		6人
4	12月6日(土) 18:00~19:30	星空観察会	東京理科大学 教養教育研究院 小泉 治彦	13人
5	2月1日(日) 10:00~12:30	竹とんぼ作り体験	伝統工芸保存会	-
合 計				42人

⑤ 書き初め教室

平川公民館登録サークルを講師として、中川小学校児童を対象とする書き初め教室を行い、子どもが書道に親しみ、公民館で活動する地域の大人との交流機会を設けました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月20日(土) 10:00~12:00	書き初め教室	平川書道サークル	16人
合 計				16人

⑥ 初心者・シニア向けスマートフォン教室

初心者やシニアのスマートフォンに不慣れな方々がスマートフォンの初歩的な利用方法や情報収集方法を知ること、より快適で豊かな日常生活につながるよう支援し、生涯学習の推進に寄与しました。今年度は、広報そでがうらに加え、回覧板、チラシ、ポスターなど周知媒体を増やすことで、より参加者を増やすことができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月28日(水) 14:00~16:00	スマホの基本とPayPay体験	ソフトバンク株式会社	19人
2	7月28日(月) 14:00~16:00	スマホの基本とLINE体験	ソフトバンク株式会社	18人
3	9月26日(金) 14:00~16:00	スマホの基本と防災に役立つ活用法	ソフトバンク株式会社	20人
4	11月28日(金) 14:00~16:00	スマホの基本とLINE体験	ソフトバンク株式会社	20人
5	1月26日(月) 14:00~16:00	スマホの基本とPayPay体験	ソフトバンク株式会社	-
6	2月26日(木) 14:00~16:00	スマホの基本と詐欺対策	ソフトバンク株式会社	-
合計				77人

⑦ 園芸講座

野菜栽培などを学びながら、仲間づくりを行い、今年度は、季節野菜の栽培方法や土づくりの知識や手法の学習、耕作放棄地を利用した畑や市内園芸店の見学を行いました。

自身の家庭菜園などにつながる知識だけでなく、近隣の農業について知識を深めることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月9日(金) 13:30~15:30	夏野菜の基礎知識 (プランターでの夏野菜栽培)	農業センター営農指導員 有原 大祐 切替 英世	20人
2	6月26日(木) 10:00~11:30	野菜や花の苗、土づくりについて	有限会社 葛田園芸 葛田 加奈恵	20人
3	7月18日(金) 10:00~11:00	ハウス見学及び塊根植物の説明	塊根植物専門「ハコネコ植物店」 井上 裕貴	13人
4	9月3日(水) 10:00~12:00	「地産地消『旬』を活かして」～誰でもできる簡単精進料理～	三心庵 大井 雄一	14人
5	10月7日(火) 14:00~16:00	木更津レンコン畑の見学及び栽培の基礎知識	株式会社G. B. L. FARM 渡邊 慎司	16人
6	12月3日(水) 9:30~11:30	バラについての基礎知識	バラ苗専門店PLANTS 長島 明彦	16人
7	1月22日(木) 9:30~11:30	ハーブ栽培の基礎知識	しすいハーブガーデンアドバイザー ハーブ・ハーブ染教室「香工房」 酒瀬川 芳子	-
8	2月25日(水) 13:30~15:10	サカタのタネでの育種等について	株式会社 サカタのタネ 西川 和裕	-
合計				99人

⑧ 単発講座

タイムリーな内容、市民の興味、関心のある内容等をテーマとして講座を実施し、交流センター利用や仲間づくり等のきっかけの場としました。今年度は、親子向けのイベントを開催し、好評を博すことができました。

また、地域の方を中心に防災に関する内容の学習を行います。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	9月28日(日) 10:00~15:00	親子でenjoy! ひらかわの休日	井上 勝・関 勇・神田 一彦・ 東 智哉・東 雅弓 等	700人
2	2月21日(土) 13:30~15:00	防災講座 災害から学ぼうさい ～避難所の運営ほか～	平澤 つぎ子	-
合計				700人

⑨ 平川生活いきいき講座（高齢者講座）

高齢者が健康で充実した生活を送ることができるように、学習や交流活動を通して、一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりを行いました。他課の名画鑑賞会や介護予防教室とも共催して行ったことにより、人数の関係で単独では開催できない内容を行うことができました。

高齢化により、継続の受講者が減少しているため、新規の参加者を増やすことが課題となっています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月29日（木） 10：00～11：30	みんなでポッチャ！笑顔と健康づくり！	袖ヶ浦市レクリエーション協会	12人
2	7月3日（木） 10：00～11：30	移動の不安を解消！交通手段講座	企画政策課 副主査 戸田 直斗	10人
3	10月23日（木） 10：00～11：30	あなたも狙われるかも？犯罪から身を守るための防犯講座	防災安全課 交通防犯班長 大野 有加	8人
4	11月20日（木） 10：00～11：50	穏やかな時間を、映画とともに。映画鑑賞会（共催：名画鑑賞会）		7人
5	12月11日（木） 9：00～13：30	移動教室（茂原公園・株式会社三真）		12人
6	1月8日（木） 10：00～11：30	心と体の健康を整えよう！養生功体験講座	栗山 紀子	14人
7	2月12日（木） 10：00～11：30	頭の元気トレーニング （共催：介護予防教室）	高齢者支援課 主任保健師 高野 かえで	-
合 計				63人

⑩ ご近所高齢者講座

中富地区社会福祉協議会のいきいきサロンと共催して、中富地区の自治会館で出張講座を行い、普段交流センターまで来ることのできない、地域の高齢者に楽しみを提供しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月3日（木） 14：00～15：00	マジックの公演	伊藤 眞由美	9人
2	12月2日（火） 13：00～14：30	歌唱公演	NPO法人ひこうき雲	12人
合 計				21人

⑪ 災害「避難」を学ぶ講座（地域人材育成講座）

災害時に避難所生活を余儀なくされた場合、自主的に周囲と協力し合いながら避難所運営に携わることができる人材育成と地域の連帯感の醸成を目指し、避難生活を見ずえて、各々がどうしたらよいか、何ができるかを学び合いました。

各回とも防災や避難の基本的な内容でしたが、参加者からは好評で、新しい情報も入れながら、基本的なことを何度も繰り返し学びたいという意見がありました。

今後は、より広くこの講座を知ってもらうための周知や、避難所の実践的な内容を楽しんで学んでもらえるような内容の工夫も必要です。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月14日（土） 10：00～11：30	防災のプロと考える！避難準備ガイド （講話）	多賀 克之	15人
2	7月12日（土） 10：00～11：40	防災のプロと考える！避難準備ガイド （非常持出し品情報交換）	多賀 克之	17人
3	11月24日（月・祝） 9：30～11：30	避難所を確認する（令和7年度袖ヶ浦市総合防災訓練参加）	袖ヶ浦市災害対策コーディネーター連絡会・消防団	33人
4	12月13日（土） 10：00～11：30	「袖ヶ浦市避難所設置運営マニュアル」の解説	防災安全課 副主査 竹内 智昭	8人
5	2月21日（土） 13：30～15：00	防災講座 災害から学ぼうさい～避難所の運営ほか～	平澤 つぎ子	-
合 計				73人

⑫ 平川公民館まつり

11月15日(土)・16日(日)に第37回平川公民館まつりを実施し、公民館登録サークル・定期利用団体等により学習成果の発表や各種催し物を行い、地域住民の交流の場となりました。来館者は、2,000人(1日目 1,200人、2日目 800人)でした。

【展示の部】

No.	会場	展示名	出展団体名	出展作品数
1	多目的室	短歌	さわらび短歌会	12点
2		書道	平川書道サークル	16点
3		和風	伝統工芸保存会	25点
4		篠笛	篠笛の会	20点
5		書道	一般	9点
6		写真	一般	11点
7		折紙	一般	10点
8		耐震化説明コーナー	都市整備課	1点
9		活動紹介	中富地区まちづくり協議会準備委員会	2点
10	視聴覚室	子ども作品展	百目木どろんこ保育園	80点
11			中川幼稚園	14点
12			中川小学校	48点
13			平川中学校	99点
14			こども館・ファミリーサポートセンター	2点
15	ロビー等	活動紹介	中富ふれすぽクラブ	1面
16		活動紹介	平川公民館 (壁・パネル等)	3面
合 計				353点

【催し物の部】

No.	会場	催し物名	団体・内容等	販売・参加者数等
1	前庭広場	おまつり広場	JA君津袖ヶ浦女性部 (太巻きずし、野菜販売、加工品販売)	406個
			どんどんやきそばつるおか (焼きそば、いか焼き他)	1,000個
			青少年相談員 (フランクフルト、綿あめ、焼き鳥他)	2,000個
			袖ヶ浦商工会女性部(スーパーボールすくい、 チョコバナナ、糸引きあめ、輪投げ)	700個
			96キッチン(おにぎり、おでん他)	238個
			八天堂きさらづ(くりーむパン)	70個
			のぞと菓子屋	182個
			亜Lo波(わらび餅ドリンク)	110個
			ツバッキー	109個
			シルバー人材派遣センター(花ポット)	160個
2	事務室	喫茶コーナー	社会教育推進員(ちんすこう、サーターアング ギー、飲み物)	401個
3	体育室	芸能発表会	平川ハワイアンフラサークル	10人
			あじさいカラオケ	3人
			コスモスダンスサークル	8人
			なかよし歌仲間	3人
			さくらの会	8人
			横田熊野神社祭りばやし保存会	8人
			中川小学校合唱部	58人
4	前庭広場	演奏発表	平川中学校吹奏楽部	17人
	体育室		袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ	100人
			袖ヶ浦高校音楽部	33人
5	体育室	体験会	ポッチャ・プラズマカー体験	71人
	和室		手形スタンプづくり	9人
			カイロプラクティック(骨盤調整)	14人
	前庭広場		フワフワガウラ	405人
6	1階会議室	講習会	クリスマス工作	46人
			スーパーボールづくり	75人
	前庭広場		クリスマス折り紙	31人
			竹とんぼづくり	50人
			シャボン玉作り	15人
7	平川図書館	えほんのひろば	7人	
		紙のお花屋さん	29人	
8	和室	囲碁大会	平川囲碁同好会	12人
9	1階ロビー	健康体力測定会	平川地区地域包括支援センター	85人
10	1階ロビー	マッサージコーナー	イトー鍼灸整骨院	75人
11	前庭広場	消防車両展示	消防本部	200人
12	前庭広場	キッズネイル等	メナードフェイシャルサロン杏の木	50人
13	多目的室	耐震化説明コーナー	都市整備課	10人
14	全館	キーワードラリー	平川公民館	136人
合 計(販売個数)				5,376個
合 計(参加者数)				1,568人

⑬ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場を設け、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。また、各種団体・サークルの方の協力により、季節にあった展示をすることで平川公民館に親しみを持ってもらい、地域住民同士の交流を図りました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	4月4日(金)～ 5月9日(金)	季節のディスプレイ 端午の節句 (兜・凧)	伝統工芸保存会	11点
2	6月26日(木)～ 7月10日(木)	ロビーイベント 「星に願いを☆多」	平川公民館	-
3	8月14日(木)～ 9月9日(火)	書道	平川書道サークル	18点
4	9月10日(水)～ 10月15日(水)	短歌	さわらび短歌会	14点
5	10月17日(金)～ 11月4日(火)	ロビーイベント 「ハッピーハロウィン」	平川公民館	-
6	10月20日(月)～ 11月9日(日)	書道	日本習字横田教室	23点
7	11月10日(月)～ 11月21日(金)	公民館事業紹介	平川公民館	-
8	12月5日(金)～ 1月7日(水)	和凧	伝統工芸保存会	30点
9	12月11日(木)～ 1月14日(水)	ロビーイベント 「絵馬に思いを」	平川公民館	-
10	2月6日(金)～ 3月6日(金)	書道	袖書会	-
11	3月9日(月)～ 3月26日(木)	書道	日本習字横田教室	-

⑭ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、交流センターの管理・公民館事業等について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日時	内容	出席団体数	参加者数
1	3月9日(月) 15:00～	○説明事項 (1)交流センターの利用等について (2)令和8年度公民館登録サークル・減免団体について (3)平川交流センター(公民館)からのお知らせ ○交流センター利用に関する意見・要望について		-

⑮ 二十歳を祝う会※平岡公民館と共催

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、実行委員による自主的な運営で開催しました。

地区	対象者			出席者		
	男	女	計	男	女	計
平川地区	46	43	89	36(2)	37(1)	73(3)

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

3 長浦公民館

●長浦公民館事業一覧

令和8年1月20日時点

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等
1	子育てパパ応援講座	7月26日～12月13日	4回	保護者48人、 幼児52人
2	小中学校家庭教育学級	7月4日～12月3日	5回	100人
3	わんぱく教室	6月7日～12月25日 中止1回（雨天のため）	5回	94人
4	まるごと体験セミナー ～地域の郷土料理～	8月16日～1月17日	4回	40人
5	ながうら遊学塾	5月22日～12月19日	5回	162人
6	お正月飾りづくり講習会	12月23日	1回	16人
7	長浦さわやかスクール (高齢者教室)	5月23日～1月20日	6回	255人
8	地域人材育成講座	6月28日～11月16日	5回	23人
9	長浦公民館まつり	11月15日～11月16日	2回	5,100人
10	ロビー展示	通年	5回	121点
11	利用者懇談会	3月17日開催予定	-	-
12	二十歳を祝う会	1月11日	長浦・ 蔵波 各1回	長浦69人 蔵波117人
13	社会教育推進員活動	通年	-	10人
14	長浦地区住民会議 (ながうら青空の会)活動	通年	-	各種団体 24団体
15	青少年相談員支部活動	通年	-	17人

※上記一覧の内容には、今後開催予定の講座の回数や参加人数等は含んでおりません。

(1)長浦公民館事業の記録

① 子育てパパ応援講座

2歳から小学校入学前までの幼児を持つ保護者（父親）を対象に、父親同士の交流や親子での体験をとおして、父親であることが楽しいと感じることを目的に開催しました。成果としては、第4回のアンケート結果から、全ての参加者が「楽しめた」と回答し、講座の目的を達成することができました。さらに参加率を上げることが課題となっています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月26日（土） 10:00～11:30	開講式 ペギーボール&プラズマカーで遊ぼう	社会教育推進員 公民館職員	保護者13人 幼児14人
2	8月23日（土） 10:00～12:00	消防署見学	袖ヶ浦市 長浦消防署職員	保護者20人 幼児21人
3	9月13日（土） 10:00～12:00	いもの収穫体験	草けいばの丘収穫園	保護者8人 幼児9人
4	12月13日（土） 10:00～12:00	凧作り 閉講式	凧保存会	保護者7人 幼児8人
合 計				100人

② 小中学校家庭教育学級

長浦小・中学校及び蔵波小・中学校の児童生徒の保護者を対象に、家庭の教育力向上の支援を目的とし、4校PTAと公民館の共催で開催しました。各PTAが1企画を担当するようになり4年目を迎え、PTAと公民館が役割を分担しながらも連絡を取り合い良好な関係のもと講座を実施運営することができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月4日（金） 10:00～11:30	小中学校家庭教育学級講演会 「子どものやる気と成長を引き出す～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS代表 伊是名隼人 NPO法人千葉県教育振興 協会理事長 辻村直之	11人
2	7月8日（火） 10:00～11:10	小中学校家庭教育学級講演会 「英語の楽しさってなに？～学びはどこにでもある～」	マシューまさるバロン	9人
3	10月29日（水） 8:45～16:00	移動教室 「あぶらミュージアム」		21人
4	11月19日（水） 10:15～12:30	学校給食センター見学	袖ヶ浦市 学校給食センター 所長 塩谷利之	36人
5	12月3日（水） 10:00～11:30	成長痛ってなに？～子どものケガを防ぐための今日からできる家庭のサポート～	千葉医療福祉専門学校 理学療法学科講師 秋山大輔	23人
6	1月24日（土） 10:00～11:30	クイズで学ぶ自分の身を守る方法 ～これであなかも防災・防犯マスター～	防災士 多賀 克之 袖ヶ浦市防災安全課 交通防犯班長 大野 有加	
合 計				100人

③ わんぱく教室

長浦地区の小学校4～6年生を主な対象として、異なる学校・学年の子ども達の交流や様々な体験を通じ、豊かな人間性を培うことを目的として開催しました。ボードゲーム体験会、デイキャンプなどインドア、アウトドア関わらずに活動を行いました。今後も公民館ならではの体験を提供できるように、努めてまいります。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月17日(土) 中止(雨天のため)	開講式 潮干狩り	公民館職員 社会教育推進員	0人
2	6月7日(土) 13:00～15:00	みんなでボードゲームをやってみよう	ゆかいなさかな株式会社	8人
3	7月12日(土) 15:30～20:40	デイキャンプ(青空の会、まちづくり協議会と共催)	袖ヶ浦市レクリエーション協会	40人
4	8月8日(金) 9:15～11:00	ペットボトルロケットを作って遊ぼう！ (青空の会、まちづくり協議会と共催)	袖ヶ浦市レクリエーション協会	15人
5	10月4日(土) 9:00～11:30	親子ウォーキング(青空の会、まちづくり協議会と共催)		9人
6	12月25日(木) 10:00～12:00	書初め教室	長浦書友会	22人
7	1月31日(土) 10:00～11:30	かんたん！おいしいおやつ作り	林 郁子	
合 計				94人

④ まるごと体験セミナー～地域の郷土料理～

市内在住の成人を対象に、郷土料理を作る体験を通じ、より良い地域コミュニティづくりや新たな体験により生活を充足させることを目的として開催しました。郷土料理についての講義からはじまり、太巻き寿司、牛乳ようかん、茹で落花生、いわしのつみれ汁、ピーナッツご飯の調理を体験し、新たな仲間づくりに繋がりました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	8月16日(土) 10:00～11:00	開講式 講義「郷土料理について」	袖ヶ浦市健康推進課 管理栄養士 土井 幸恵	10人
2	9月27日(土) 9:30～11:30	太巻き寿司	J A きみつ女性部	12人
3	10月25日(土) 9:30～11:30	牛乳ようかんと茹で落花生	J A きみつ女性部	8人
4	1月17日(土) 9:00～12:00	ピーナッツごはんといわしのつみれ汁 閉講式	J A きみつ女性部	10人
合 計				40人

⑤ ながうら遊学塾

市内在住の成人を対象に、日常生活に即して、健康づくり・趣味・教養・実学など様々な分野の学習を行うことを目的として開催しました。成果としては、ボッチャやレクダンスなどの健康づくりに、災害時の食とトイレなどの実学ほか、様々な学習を実施できました。参加した講座生の満足度は高く、来年度も多くの方に参加していただき満足いただける講座を実施できるよう努めます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月22日(木) 9:45~12:00	開講式 ボッチャ	袖ヶ浦市 レクリエーション協会	37人
2	6月26日(木) 10:00~11:30	レクダンス	猪俣 圭子	29人
3	9月9日(火) 10:00~11:30	災害時の食とトイレ	生活協同組合コープみ らい	39人
4	10月2日(木) 9:30~11:00	歴史ウォーク	袖ヶ浦市郷土博物館 顧問 稲木 章宏	21人
5	12月19日(金) 9:00~15:30	移動教室 「NHK放送博物館」		36人
6	1月22日(木) 10:00~11:45	フレイル予防パート2 閉講式	長浦地区地域包括支援 センター	
合 計				162人

⑥ お正月飾りづくり講習会

新年を迎える日本の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学ぶ講習会を開催しました。2種類のしめ縄飾りを製作し、参加者は高い満足感を得ることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月23日(火) 9:30~11:00	お正月飾りづくり	農村公園管理組合員	16人
合 計				16人

⑦ 長浦さわやかスクール（高齢者教室）

長浦地区の60歳以上の方を対象に、心身のリフレッシュと受講者相互の交流を図ることにより、心豊かで生きがいのある高齢期を過ごすことを目的に開催しました。「積極的に参加し、楽しく学ぶ」、「参加者同士の交流を図る」という二つの目標を立て、楽しい雰囲気の中で教室を終了することができました。今年度は2人の方に皆勤賞をお渡しすることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月23日(金) 10:00~11:45	開講式 レクリエーションゲームを楽しもう	袖ヶ浦市 レクリエーション協会	43人
2	6月25日(水) 10:00~11:30	長浦歴史講話パート3 「長浦の歴史は土の中～発掘調査で 分かったこと～」	袖ヶ浦市 生涯学習課職員	44人
3	7月23日(水) 10:00~11:30	「豊かで生き生きとした生活を送るため に～サークル活動を体験しよう～」	たんぼぼ吟詠会 袖ヶ浦市 防災安全課職員	35人
4	9月19日(金) 9:00~15:30	移動教室「鴨川シーワールド」		52人
5	10月30日(木) 9:15~12:00	グラウンドゴルフ大会		34人
6	1月20日(火) 10:00~11:45	映画会 閉講式		47人
合 計				255人

⑧ 地域人材育成講座

高校生から25才までの若者を対象に、自分が暮らす地域に愛着を持ち、地域とのつながりをもちたいと考えている方へのきっかけづくりを目的として開催しました。成果として、高校生から社会人までの15名が講座生になり公民館事業などへボランティアとして参加し、地域の方とのつながりを持つことができました。講座生の満足度は高く、活動を通して幅広い世代の方とのコミュニケーション能力が身についたとの感想もありました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月28日(土) 10:00～11:30	開講式 アイスブレイク		5人
2	7月12日(土) 14:00～21:00	地域活動を体験しよう① 「デイキャンプ」		6人
3	8月1日(金) 8:30～11:00	地域活動を体験しよう② 「ペットボトルロケットづくり」		3人
4	10月4日(土) 8:00～12:00	地域活動を体験しよう③ 「親子ウォーキング」		3人
5	11月16日(日) 8:30～16:00	公民館まつりへの参加 閉講式		6人
合 計				23人

⑨ 第38回長浦公民館まつり

「温もりと喜びが集う公民館 つなげよう 広げよう 地域の輪」をテーマに、11月15日(土)、16日(日)の2日間にわたって開催しました。来館者は5,100人、展示の部では館内に779点の作品が展示され、催し物の部では販売個数4,669個、参加者数2,236人と賑わいました。

【作品展示部門】

No.	会場	展示名	出展団体名	出展作品数
1	交流ロビー	活動報告	袖ヶ浦市民が望む政策研究会	13点
2		団体紹介	ファミリーサポートセンター・子ども館	2点
3	多目的室	油絵	絵画サークル悠彩・悠彩2	35点
4		絵画	チャイルド・アート・サークル	20点
5		木彫り作品	木遊会	55点
6		硬筆習字作品	長浦硬筆習字サークル	14点
7		書道・短歌	家庭倫理の会袖ヶ浦支部	17点
8		パッチワーク	パッチワークはぎれクラブ	70点
9	展示ホール	書道	長浦書友会	22点
10	研修室1・2	子ども作品展	久保田保育所	100点
11			長浦保育園	24点
12			蔵波台さつき幼稚園	93点
13			袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園	39点
14			長浦小学校	36点
15			蔵波小学校	112点
16			長浦中学校	39点
17			蔵波中学校	23点
18			槇の実特別支援学校	59点
19	廊下	主催事業展示	長浦公民館	5点
20		活動報告	そば打ちサークル	1点
合 計				779点

【催し物の部】

No.	会場	催し物名	団体・講師名等	参加者数 販売個数
1	前庭広場	弁当、豚汁、果物販売	ゆりの里	1,064個
2		揚げパン	青少年相談員長浦支部	500個
3		クッキー、マドレーヌ、エプロン	木更津友の会	118個
4		日用品バザー	日常生活支援そでふれ	235個
5		フランクフルト、ジュース、 スーパーボールすくい	NAGAX	545個
6		綿あめ	地域デビュー講座	315個
7		たからさがし	手話ダンス 「陽だまり」	110個
8		パン、工芸品	就労生活定着支援 センターリープ	186個
9		からあげ、クレープ、ドリンク	キッチンカー	405個
10		オープニングゲスト	上蔵波太鼓保存会	80人
11		消防車両展示	消防本部	200人
12		サークル作品販売	パッチワークはぎれク ラブ	93個
13	多目的ホール	サークル発表会	長浦公民館登録サークル	500人
14		演奏会	長中吹奏楽部	150人
15		演奏会	蔵波中音楽部	150人
16		ダンスパフォーマンス	姉崎高校ダンス部	150人
17		ちびっこ広場	青少年相談員長浦支部	100人
18	ロビー	型抜き、カラフルボトル作り	社会教育推進員	162人
19		活動紹介動画上映	長浦公民館登録サークル	
20		ネイチャークラフト	社会教育推進員	125人
21		菓子販売	菓子工房リアン	748個
22		コーヒー、焼き芋販売	メモリーカフェ ながうら	224個
23		コーヒー販売	オレンジカフェ袖ヶ浦	126杯
24		和室	救急救命体験	消防本部
25	会議室（1）	コーヒーの淹れ方講座	長浦地区まちづくり協 議会	18人
26	会議室（2）	わくわくロープ遊び	ボーイスカウト袖ヶ浦 第1団	83人
27		けん玉体験	個人講師	94人
28	長浦おかのうえ 図書館視聴覚室	ミニコンサート	がうら邦楽合奏団、長 浦ジュニアお琴教室 「ひまわり」、コール わかば、袖ヶ浦混声合 唱団、長浦マンドリン アンサンブル、蔵波台 ギターアンサンブル	394人
合計			販売個数	4,669個
			参加者数	2,236人

⑩ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展 示 内 容	展 示 団 体	作品点数
1	4月1日(火)～ 4月15日(火)	絵画	悠彩	25点
2	5月15日(木)～ 6月13日(金)	和風	伝統工芸保存会	24点
3	8月17日(日)～ 9月10日(水)	短歌	さわらび短歌会	14点
4	10月1日(水)～ 10月29日(水)	書道	袖書会	13点
5	1月12日(月)～ 1月25日(日)	淡彩画	袖ヶ浦淡彩画教室	45点
6	2月27日(金)～ 3月9日(月)	絵画	消防本部予防課	
合 計				121点

⑪ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日 時	内 容	出席団体数	参加者数
1	3月17日(火) 14:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターの利用について ・公民館登録サークルの手続について ・令和8年度長浦公民館の事業について ・懇談会（意見交換会） 		-

⑫ 二十歳を祝う会

生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つことを目標に、二十歳による自主的な運営で開催しました。

地 区	対 象 者			出 席 者		
	男	女	計	男	女	計
長浦地区	49	51	100	35 (8)	34 (3)	69 (11)
蔵波地区	88	67	155	63 (9)	54 (6)	117 (15)

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

4 根形公民館

●根形公民館事業一覧

令和8年1月20日時点

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等
1	幼児家庭教育学級	9月27日	1回	大人19人 子ども17人
2	小中学校家庭教育学級	6月20日～12月13日	6回	59人
3	花まる絵画教室	6月28日～12月13日	6回	79人
4	子ども絵画教室	5月10日～1月17日	9回	91人
5	ねがたオープンキャンパス (ねこまる)	7月24日～8月23日	4回	77人
6	成人絵画教室	5月17日～1月17日	9回	91人
7	地域再発見講座	6月19日～12月22日	6回	111人
8	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	5月21日～12月3日	8回	195人
9	地域人材育成講座	9月3日～12月2日	2回	358人
10	書初め教室	12月25日	1回	12人
11	根形公民館まつり	11月1日～11月2日	2日	2400人
12	ねがたファミリーコンサート	8月2日	1日	93人
13	ロビー展示	6月13日～2月6日	7回	81点
14	根形公民館サークル作品展	3月14日～3月22日	9日	-
15	利用者懇談会	3月中	1日	-
16	二十歳を祝う会	1月11日	1日	34人
17	社会教育推進員活動	通年	-	10人
18	根形地区住民会議 (根っ子の会) 活動	通年	-	20団体等
19	青少年相談員支部活動	通年	-	8人

※上記一覧の内容には、今後開催予定の講座の回数や参加人数等は含んでおりません。

(1)根形公民館事業の記録

① 幼児家庭教育学級

2歳から就学前の子を持つ親が、親子同士の触れ合いを通して心と体をリフレッシュするとともに、子育ての悩みなどを相談し合える場を提供することを目的に、子どもの想像力を引き出しながら、親子で楽しむイベント&ワークショップを開催しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	9月27日(土) 10:00~11:30	ハロウィン制作をしよう	伊藤 景子	大人19人 子ども17人
2	2月15日(日) 10:00~11:30	積み木ショーとおもちゃの選び方	ゆかいなさかな 黒川 昌樹	
合計				36人

② 小中学校家庭教育学級

子どもが基本的な生活習慣・生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断などを身につける上で重要な役割を担っている家庭の教育力向上のための支援として、発達段階に応じた子育てに関する学習を目的として講座を開催します。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月20日(金) 9:30~11:30	袖ヶ浦市学校給食センター見学	袖ヶ浦市給食センター職員	10人
2	7月4日(金) 10:00~11:10	合同講演会(小中学校保護者対象) 「英語の楽しさってなに?~学びはどこにでもある~」	マシューまさるバロン	7人
3	7月8日(火) 10:00~11:30	合同講演会(小中学校保護者対象) 「子どものやる気と成長を引き出す~第三者の存在の必要性~」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	4人
4	9月8日(月) 9:00~15:30	移動教室 「カップヌードルミュージアム」		11人
5	11月25日(火) 10:00~11:30	子どもとインターネットの関わりについて、親が気を付けること	袖ヶ浦市総合教育センター 学校ICTインストラクター	8人
6	12月13日(土) 10:00~11:30	世界に1つだけのクリスマスリースを作ろう	安藤 宏子	大人10人 子ども9人
合計				59人

③ 花まる絵画教室

市内の小学校1年生から3年生を対象に、水彩画の基礎を学ぶとともに、児童同士がふれあう機会を提供し、グループごとに大型作品に取り組むなど楽しく学習しています。

なお、教室で作成した絵を根形公民館まつりで展示しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月28日(土) 9:30~10:45	開講式 絵の具で遊ぼう①	古谷 則子 社会教育推進員	15人
2	7月12日(土) 9:30~10:45	絵の具で遊ぼう②	〃	15人
3	10月4日(土) 9:30~10:45	絵の具で遊ぼう③	〃	16人
4	10月18日(土) 9:30~10:45	楽しく描こう①	〃	16人
5	11月29日(土) 9:30~10:45	楽しく描こう②	〃	3人
6	12月13日(土) 9:30~10:45	楽しく描こう③ 閉講式	〃	14人
合計				79人

④ 子ども絵画教室

市内の小学校4年生から6年生を対象に、水彩画を学びながら友達づくりと豊かな感性を養うことを目的に実施しました。子どもたちは絵を描くことに集中し、絵画にふれる良い機会となりました。なお、教室で作成した絵を根形公民館まつりで展示しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月10日(土) 9:30~11:15	開講式 ソルトペインティング	古谷 則子 社会教育推進員	10人
2	5月24日(土) 9:30~11:15	移動教室 「千葉県立美術館」	〃	9人
3	6月14日(土) 9:30~11:15	移動教室作品仕上げ	〃	11人
4	7月5日(土) 9:30~11:15	移動教室作品仕上げ	〃	11人
5	8月30日(土) 9:30~11:15	動物を描こう	〃	12人
6	10月11日(土) 9:30~11:15	コラージュ作品作り	〃	8人
7	11月22日(土) 9:30~11:15	自由に描こう	〃	10人
8	12月6日(土) 9:30~11:15	自由に描こう	〃	9人
9	1月17日(土) 9:30~11:15	自由に描こう 閉講式	〃	11人
合 計				91人

⑤ ねがたオープンキャンパス (ねこまる)

夏休みに根形小学校の児童を対象に、学習支援等を行いました。企画・運営は社会人や大学生等で構成されているN.O.Cが担いました。また、特別版では地区住民会議「根っ子の会」等の協力により、陶芸体験を行いました。非日常を体験・提供する、子どもたち・若者たちの成長の場であるとともに、多世代交流の場ともなり、地域づくりにつながりました。

	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月24日(木) 9:45~16:00	【通常版】勉強、絵画 レクリエーション(インドア・ローンボウズ、他)	N.O.C、登録サークル、 レクリエーション協会 他	19人
2	7月25日(金) 9:45~16:00	【通常版】勉強、絵画 レクリエーション(インドア・ローンボウズ、他)	N.O.C、登録サークル、 レクリエーション協会 他	14人
3	8月9日(土) 9:15~11:45	【特別版】 「陶芸体験」	N.O.C、陶芸サークル協 議会、青少年相談員、根 形小PTA 他	21人
4	8月23日(土) 13:30~17:00	【特別版】 「陶芸体験」	N.O.C、陶芸サークル協 議会、青少年相談員、根 形小PTA 他	23人
合 計				77人

⑥ 成人絵画教室

大人の初心者を対象に、毎回違うテーマを取りあげて、水彩画や油絵の基本的な知識・技術を習得する機会を提供しています。講座生相互の交流と今後の自主的な活動へのきっかけづくりを行うとともに、学習の成果として、根形公民館まつりに作品を出展しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月17日(土) 9:00~12:00	開講式 道具の使い方	伊藤 景子 社会教育推進員	9人
2	6月21日(土) 9:00~12:00	静物写生①(初夏の野菜、果物) 画材について	〃	8人
3	7月19日(土) 9:00~12:00	静物写生②(花瓶、器物) 構図について	〃	8人
4	8月23日(土) 9:00~12:00	クロッキー 自画像	〃	9人
5	9月20日(土) 9:00~12:00	風景写生(袖ヶ浦公園)	〃	10人
6	10月18日(土) 9:00~12:00	静物写生③(秋の野菜・果物) 公民館まつり作品仕上げ	〃	11人
7	11月15日(土) 9:00~15:30	移動教室 「国立西洋美術館」西洋美術の鑑賞	〃	15人
8	12月20日(土) 9:00~12:00	静物写生③(冬の野菜、果物)	〃	12人
9	1月17日(土) 9:00~12:00	静物写生④ 表現技法	〃	9人
10	2月21日(土) 9:00~12:00	サークル作品展作品仕上げ 作品鑑賞会 閉講式	〃	
合 計				91人

⑦ 地域再発見講座

「地域を再発見し、過去から現在そして未来へ希望をつなげよう」をテーマに、主に地域の歴史、産業等について、体験を通じた学びを行っています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月19日(木) 10:00~12:00	開講式 地域を学ぼう① 郷土博物館企画展「村のくらしと一大事 - 江戸時代の事件記録を読む」	袖ヶ浦市郷土博物館 主幹 桐村 久美子	20人
2	7月14日(月) 9:20~16:10	戦後80年を考えよう① 「館山市立博物館分館他」 & 「館山海軍航空隊赤山地下壕跡」 見学	地元ガイド また旅倶楽部	17人
3	9月11日(木) 10:00~12:00	地域を学ぼう② 郷土博物館バックヤード探検ツアー バックヤードに眠る郷土のお宝を見学	袖ヶ浦市郷土博物館 館長 西原 崇浩 主幹 桐村 久美子	17人
4	10月20日(月) 9:30~15:30	文化・歴史に学ぼう 大多喜城下の町並み 城下に点在する貴重な史跡や文化・歴史を探索	地元ガイド大多喜町城下 町案内人の会	19人
5	11月17日(月) 9:30~12:30	地域を学ぼう③ 千葉県次世代エネルギーパーク 「日本製鉄株式会社東日本製鉄所君津地区」見学	日本製鉄(株)東日本製鉄所 君津地区	20人
6	12月22日(月) 10:00~12:00	地域を学ぼう④ 椎の森工業団地立地企業 「株式会社サニクリーン東京 千葉工場」見学	(株)サニクリーン東京 千葉工場	18人
7	1月26日(月) 10:00~11:45	戦後80年を考えよう② 講話 「還らざる戦没者の遺骨」 閉講式	山武市歴史民俗資料館 古文書調査官 久野 一郎	
合 計				111人

⑧ 根形ニコニコ教室

地域の60歳以上の方を対象に、健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や体験・交流活動を通して、一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりを行っています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月21日(水) 10:00~11:45	開講式 みんなで「レクリエーションスポーツ」 を楽しもう!	袖ヶ浦市レクリエーション協会	26人
2	6月18日(木) 10:00~11:30	生活の中でできる介護予防	袖ヶ浦市高齢者支援課 副総括保健師 平野 瞳	26人
3	7月16日(水) 10:00~11:30	フレイル予防講座【実践編】	明治安田生命 内嶋 かおる	27人
4	8月2日(土) 10:00~11:30	ねがたファミリーコンサート	小泉 百合香 鈴木 奈津子 大森 啓史	21人
5	9月26日(金) 10:00~11:30	防災食を作ろう	社会教育推進員	27人
6	10月15日(水) 9:00~16:00	移動教室 (航空科学博物館 他)		19人
7	11月1日(土) 10:00~16:00	公民館まつりに参加しよう		25人
8	12月3日(水) 10:00~11:30	歌声教室	NPO法人 ひこうき雲	24人
9	1月23日(金) 9:45~12:00	映画会 上映作品「お終活～熟春!人生百年時代の 過ごし方～」	袖ヶ浦市 長浦おかのうえ図書館	
10	2月12日(木) 11:00~15:00	お楽しみ演芸交流会 閉級式	袖ヶ浦ベンチャーズ 袖ヶ浦市音楽協会 タンポポ 社会教育推進員	
合 計				195人

※ねがたファミリーコンサートの総参加者数は93名

⑨ 地域人材育成講座

「学びをとおした地域防災」をテーマに、迫る災害に備えた地域住民の防災意識の向上と、将来地域を担う小・中学生に防災や地域への関心を高めることを目指して実施しています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	9月3日(水) 8:20~12:00	根形小学校防災学習会 (避難所体験・見学)	袖ヶ浦市防災安全課	223人
2	12月2日(火) 13:00~15:10	根形中学校防災学習会 (講演、ワークショップ)	袖ヶ浦市防災安全課 袖ヶ浦市消防本部予防課	135人
3	3月1日(日) 9:00~12:00	避難所開設訓練(仮)		
合 計				358人

⑩ 書初め教室

根形小学校の児童及び根形中学校の生徒を対象に、書道サークルの協力による書初め教室を実施しました。子ども達は書道を学び親しむとともに、地域の大人も子ども達と触れ合い、相互の交流が深まりました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月25日(木) 10:00~11:30	書初め教室 (対象:根形小学校3年生~6年生 根形中1年生~3年生)	降矢 靖一 望陀書友会	12人

⑪ 公民館まつり

天候にも恵まれて、11月1日（土）、2日（日）両日の来場者数は2,400人と賑わいが見られました。公民館利用者や学校・地域の方、公民館講座生の学習成果を発表する場とともに、地域の交流の場を提供しました。

【展示の部】

No.	会場	展示名	出展団体名	出展作品数
1	1階ロビー	絵画	花まる絵画教室	3点
2		子ども作品（絵画、工作）	根形保育所	74点
3		篠笛展示	篠笛の会	10点
4		活動紹介	ファミリーサポートセンター、	1点
5		活動紹介	子育て支援センター	1点
6	1階ロビー、2階廊下	絵画、書道、硬筆	根形小学校	66点
7	2階視聴覚室	陶芸	彩の会	20点
8		陶芸	陶芸サークル壺々土	14点
9		陶芸	サークル椿	23点
10		陶芸	土喜	22点
11		陶芸	サークル窯	20点
12		陶芸	サークル土楽	24点
13		陶芸	陶芸サークル形	39点
14		陶芸	陶芸サークル陶楽	34点
15		陶芸	四季	21点
16		陶芸	陶芸教室	45点
17		陶芸	根形小学校（ねこまる）	23点
18		陶芸	根形公民館 他	6点
19		書道	望陀書友会	14点
20		写真	写団上総	10点
21	2階講義・研修室	絵画	サークル悠	6点
22		絵画	サークル快心	10点
23		絵画	イーゼル	18点
24		絵画	パレット	9点
25		絵画	成人絵画教室	12点
26	2階会議室	絵画	子ども絵画教室	28点
27	2階廊下	調べ学習、工作	根形中学校	200点
28		活動紹介	上総掘り保存会	1点
		合計		754点

【催し物の部】

No.	会 場	催 し 物 名	発表団体・講師等	参加者数
1	1階多目的ホール	芸能音楽発表会 (11月1日(土))	登録サークル、地域団体	195人
2		家族でトライ (11月2日(日))	登録サークル、地域団体	41人
3	1階図書室	本のリサイクル市・読み聞かせ (11月1日(土)・2日(日))	根形公民館図書室司書	6人
4	2階アトリエ	講習会：油絵体験 (11月1日(土))	伊藤景子	1人
5		講習会：親子陶芸 (11月2日(日))	亜々土	8人
6	2階ベランダ	講習会：石膏手形づくり・木工工作 (11月2日(日))	千葉土建一般労働組合かずさ支部	7人
7	出会いの広場	喫茶(コーヒー等)・お菓子すくい (11月1日(土)・2日(日))	社会教育推進員	16人
8	テニスコート	テニス体験 (11月2日(土)、3日(日))	NESUPO	10人
9	正面玄関前広場	オープニング(和太鼓) (11月1日(土))	和太鼓長浦	9人
10		エンディング(和太鼓) (11月2日(日))	根形中学校吹奏楽部	19人
11		音楽発表(和太鼓)	和太鼓	2人
12		音楽発表(音楽)	袖ヶ浦高校	25人
13		消防車展示・広報物資配付 (11月1日(土))	市消防本部	10人
14		陶芸作品即売 (11月1日(土)、2日(日))	陶芸サークル	54人
15		ポテトフライ等即売 (11月1日(土)、2日(日))	青少年相談員	23人
16		野菜等即売 (11月1日(土)、2日(日))	ゆりの里	7人
17		農産物即売 (11月1日(土))	根形直売会	3人
18		パン等販売 (11月1日(土)、2日(日))	ふる里学舎	5人
19		揚げパン販売 (11月1日(土))	根形地区社協	31人
20		クッキー等販売 (11月2日(日))	あすみ堂	1人
21		豚汁販売 (11月1日(土))	NESUPO	10人
22		菊販売 (11月2日(日))	個人	1人
23		啓発物資配付等 (11月1日(土))	シルバー人材センター	4人
合 計				488人
販売個数合計				5917個

⑫ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	6月13日(金)～ 7月14日(月)	和風	伝統工芸保存会	12点
2	7月15日(火)～ 7月28日(月)	絵画	サークル 悠	9点
3	8月19日(火)～ 9月1日(月)	絵画	パレット	11点
4	9月2日(火)～ 9月16日(火)	絵画	サークル快心	9点
5	9月17日(水)～ 9月29日(月)	絵画	イーゼル	15点
6	11月7日(金)～ 12月5日(金)～	短歌	さわらび短歌会	12点
7	1月9日(金)～ 2月6日(金)	書道	袖書会	13点
8	2月9日(月)～ 2月20日(金)	書道	望陀書友会	
合 計				81点

⑬ 第20回根形公民館サークル作品展

根形公民館で活動する芸術・工芸分野のサークルならびに根形公民館の主催する講座の学習成果を発表する機会を提供します。また、活動者相互の交流を図り、なお一層の文化芸術活動の活性化を目指すとともに、市民の芸術文化に対する意識の高揚を図ります。

No.	日時	展示名	出展団体名	出展作品数
1	3月14日(土)～ 3月22日(日)	陶芸	彩の会	-
			陶芸サークル亜々土	
			サークル椿	
			土喜	
			サークル窯	
			サークル土楽	
			陶芸サークル形	
			陶芸サークル陶楽	
			四季	
		絵画	陶芸教室	
			サークル悠	
			サークル快心	
			イーゼル	
			パレット	
			成人絵画教室	
		書道	子ども絵画教室	
			花まる絵画教室	
望陀書友会				
合計			18団体	

⑭ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日時	内 容 (仮)	出席団体数	参加者数
1	3月中	(1)交流センターの利用について (2)公民館登録サークルの手続について (3)令和8年度根形公民館の事業について (4)懇談会 (意見交換会)		-

⑮ 二十歳を祝う会

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、二十歳代表者による自主的な運営で開催しました。

地 区	対 象 者			出 席 者		
	男	女	計	男	女	計
根形地区	19	27	46	15(1)	19(1)	34(1)

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

5 平岡公民館

●平岡公民館事業一覧

令和8年1月20日時点

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等
1	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座（幼児家庭教育学級）	6月7日～12月7日	5回	保護者107人 乳幼児94人
2	小学校家庭教育学級	7月4日～11月29日	4回	21人
3	ひらおか子ども教室	6月14日～11月29日 中止1回(カムチャツカ半島地震による避難所対応)	4回	43人
4	国際理解セミナー	9月20日～12月20日	4回	46人
5	わくわく女性倶楽部	5月21日～12月1日	5回	148人
6	ひらおかハッピータイム （世代間交流事業）	12月20日	1回	12人
7	ひらおかシニアセミナー	5月28日～12月11日	5回	114人
8	みんなでつくる地域の避難所講座 （地域人材育成講座）	7月12日～11月22日	2回	38人
9	平岡公民館文化・スポーツまつり	11月1日～11月3日 3日（グラウンドゴルフ大会）	3日間	1,748人
10	ロビー展示	通年	5回	190点
11	利用者懇談会	調整中	-	-
12	二十歳を祝う会実施事業 （平川公民館と共催）	1月11日	1回	73人
13	社会教育推進員活動	通年	-	10人
14	平岡地区住民会議（名幸ヶ丘の会）	通年	-	14団体等
15	青少年相談員支部活動（共催事業）	通年	-	10人

※上記一覧の内容には、今後開催予定の講座の回数や参加人数等は含んでおりません。

(1) 平岡公民館事業の記録

① お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座（幼児家庭教育学級）

未就学の子どもを持つ保護者を対象に、親子でふれ合い、楽しく遊びながら子どもの健康な心と体づくりについて支援を行い、講座生同士の交流の場とすることを目的に講座を開催しました。

風船やボールを使った親子遊びやヨガでは、体をたくさん動かして、健康な心と体の成長支援につなげました。また、「水遊び」では、片栗粉の触感を楽しんだり、水風船を作ったり、氷の冷たさを感じたりしながら、水の楽しさ、不思議さ、面白さに触れました。第5回の講座では、親子でカラフルな色のおにぎりを作ったり、楽しいサンタクロースのマジックショーを見たりして楽しみました。

来年度も、自然との関わりや五感を刺激するような楽しい「親子遊び」を通して、子どもの成長支援や参加者の交流活動を行っていきたくと考えています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月7日（土） 11:00～12:00	開講式 風船&ボール遊び	白塚保育園 黒川 義枝	保護者25人 幼児22人
2	8月2日（土） 10:00～11:00	水遊び	白塚保育園 黒川 義枝	保護者20人 幼児20人
3	9月7日（土） 10:00～11:00	親子DEヨガ	濱口 文恵	保護者25人 幼児22人
4	11月15日（土） 9:30～16:00	マザー牧場で動物や自然と触れ合おう！	—	保護者13人 幼児9人
5	12月7日（日） 10:00～11:00	クリスマスカラーのおにぎりづくりとお楽しみ会 閉講式	弘中 邦典 (前昭和小学校長)	保護者24人 幼児21人
合 計				保護者107人 乳幼児94人

② 小学校家庭教育学級

小学生を持つ保護者を対象に、講演会や創作活動等を行い、その中で少年期の成長に必要な知識を身に付け、子育てに役立てることと保護者の仲間づくりや、話し合う場を提供することを目的とし、講座を5回開催しました。保護者としての学びの場や保護者同士の仲間づくりの場を提供することができました。また今年度もひらおか子ども教室と合同開催による房総太巻き寿司づくりを実施し、子どもと一緒に楽しめる講座も開催しました。開催日時や講座内容を検討して参加者が増えるよう開催していきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月4日（金） 10:00～11:10	5館合同講演会 「子どものやる気と成長を引き出す ～第三者の存在の必要性～」	ZERO FIGHTERS 代表 伊是名 隼人 千葉教育振興協会 理事長 辻村 直之	2人
2	7月8日（火） 10:00～11:10	5館合同講演会 「英語の楽しさってなに？ ～学びはどこでもある～」	マシューまさるバロン	2人
3	9月25日（木） 8:50～15:20	移動教室「安藤百福発明記念館」	—	11人
4	11月29日（土） 10:00～13:00	ひらおか子ども教室と合同開催 「太巻き寿司を作ろう！」	袖ヶ浦市母子保健・食生活 改善推進員	6人
5	2月5日（木） 10:00～11:30	アロマワックスサシェ講座	伊藤 慶子	-
合 計				21人

③ ひらおか子ども教室

平岡地区の小学生を対象に、多様な分野において子どもたちが興味や関心が持てるよう、様々な体験の場を提供し、楽しく活動することを目的に開催しました。生地の中に餡を入れると溶けてステンドグラス風に固まることも学ぶサイエンスクッキーづくり、子どもの居場所1周年記念も込めた平岡交流センターのマスコットキャラクターを題材とした謎解きゲーム、郷土料理の伝承や食育につながる、親子で作った太巻き寿司作り、プラスチックの特性を活かした工作づくり等を行いました。

なお、第2回講座のボルダリングは、前日にカムチャツカ半島地震があり、平岡交流センター（平岡公民館）に設置された避難所が閉鎖されなかったことから、急遽中止としました。

今後も地域の方々や企業等と連携をしながら、様々な体験活動を行っていきたいと考えています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月14日(土) 10:00～11:00	サイエンスクッキング!	長瀧 美紀	19人
2	7月31日(木) 8:50～15:20	ボルダリングにチャレンジしよう! 中止(カムチャツカ半島地震による避難所対応)	平岡公民館職員	
3	8月20日(水) 10:00～12:00	謎解きゲーム&きらきらドームづくり	弘中 邦典 (前昭和小学校長)	15人
4	11月29日(土) 10:00～13:00	小学校家庭教育学級と合同開催 「太巻き寿司を作ろう!」	袖ヶ浦市母子保健・食生活 改善推進員	9人
5	1月24日(土) 10:00～11:00	カラフルマリンドームづくりとキーホルダーづくり	三井化学株式会社 VISION HUB [®] SODEGAURA	-
6	3月	フォトフレームづくり(仮)	調整中	-
合計				43人

④ 国際理解セミナー

外国の方や世界で活動している日本人を講師に招き、現在のグローバル化に対応すべく、私たちが知らない諸外国の社会情勢や文化について学び、国際理解について学習することを目的として、市内在住・在勤の一般成人を対象に開催しました。成果としては、国際化が進む中で、世界各国の現状を学習し、国際理解を深めました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	9月20日(土) 10:00～11:30	開講式 スイス、タンザニア、フィリピン、そして結婚...様々な視点からみる国際理解	堀 なおこ	12人
2	10月18日(土) 10:00～11:20	アメリカ カルフォルニアについて	貝森 ニコール	12人
3	11月15日(土) 10:00～11:00	イランについて	シラザキ 佐和子	12人
4	12月20日(土) 10:00～11:30	イギリスについて	トーマス ダニエル ローリー	10人
5	1月24日(土) 10:00～11:30	東アフリカ タンザニア国の飲料水設備改善 支援 閉講式	千葉県JICA シニアボランティアの会 露木 雅美	-
合計				46人

⑤ わくわく女性倶楽部

女性が生き生きと輝いた生活を送るために、食事や健康、趣味など、日常生活の中の身近なテーマを取り上げて学習するとともに、仲間づくりを行うことを目的として開催しました。古代インド発祥のアビヤンガと呼ばれるオイルマッサージの体験、漢方の知識を学習した後にオリジナルの入浴剤作り、着物のハギレを再利用した、ポケットの多い便利なポシェット作りなどを行いました。講師として、地域で活動をされている方を新たに発掘したり、平岡公民館の登録サークルの皆さんにも協力をいただいたりするなど、地域の皆さんが公民館事業で活躍できる講座を実施することができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月21日(水) 10:00～11:00	開講式 アールヴェーダで始める やさしいアンチエイジングケア	地曳 彰子	29人
2	6月26日(木) 10:00～11:00	薬草DEマイ入浴剤づくり	田園薬舗 矢野 純子	35人
3	8月7日(木) 10:00～11:30	よくわかる!暮らしのなかの食品添加物	一般社団法人 日本食品添加物協会	33人
4	11月12日(水) 9:00～16:30	移動教室 ものづくりの最先端を見学しよう!	ライオン株式会社 千葉工場	28人
5	12月1日(水) 8:45～16:00	1枚の布から作るポシェット	リメイク工房	23人
6	2月25日(水) 10:00～12:30	太巻き寿司づくり 閉講式	袖ヶ浦市母子保健・食生活改 善推進員	-
合計				148人

⑥ ひらおかハッピータイム（世代間交流事業）

平岡地区の子どもから高齢者まで、すべての世代を対象として、地域の人々のふれあいの場を作り、郷土愛を育むため、世代間交流事業としてお正月飾りづくりをしました。和やかな雰囲気の中、新年が良い年になるようお願いを込めながら、一生懸命取り組みました。活動を通して地域住民の交流と、伝統文化の継承につながる講座を開催することができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月20日(土) 9:30～11:30	お正月飾りづくり	ひらおかの里 農村公園 管理組合	12人
合計				12人

⑦ ひらおかシニアセミナー

高齢者を対象として、健康で明るく、生き生きと楽しく過ごしていくために、健康づくりや体力づくりと新たな仲間づくりを進め、潤いのある生活の実現を図りました。今年度は屋内レクリエーションや老後のお金のこと、移動教室等を開催しました。来年度も講座生のニーズを把握し、充実した講座の開催を目指していきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月28日(水) 10:00～12:00	開講式 ボッチャ	市レクリエーション協会	19人
2	7月29日(火) 10:00～11:30	豊かな老後のために知っておきたいお金の話	金融経済教育推進機構(J-FLEC)	29人
3	9月9日(火) 10:00～11:30	スマホカメラの綺麗な撮り方	伊藤 慶子	24人
4	10月6日(火) 9:50～15:00	移動教室「横浜イングリッシュガーデン」	—	25人
5	12月11日(木) 10:00～12:00	ウォーキング「百目木地区文化財探訪」	袖ヶ浦市郷土博物館 市民学芸員	17人
6	2月2日(月) 14:00～15:00	おうちでもできる！誤嚥を防ぐ誤嚥体操 閉講式	君津中央病院 芝崎 麻衣 伊沢 明子	-
合計				114人

⑧ みんなでつくる地域の避難所講座（地域人材育成講座）

災害時において「自分たちの地域は自分たちで守る」という、自助・共助の意識を高め、より安心・安全な避難生活を送ることができるよう、体験学習等を通して知識や技術の習得と、避難所運営等に協力できる人材や体制づくりの支援を目的として開催しました。第1回は、昨年度に学習したHUG（避難所運営ゲーム）の内容等をふまえて平岡交流センターが作成した避難所開設指示書にもとづき、避難所の開設に必要な手順を実践的に学びました。またその後に避難所運営協議会の設置訓練も行いましたが、消防団の方々が中心となり、積極的に活動をしていただくことができました。第2回は、親子で楽しく学べる防災講座を開催しました。災害が起きたときの身の守り方をクイズ形式で学び、新聞紙でカレー皿を作って災害食を試食しました。防災意識を高めるとともに、避難所運営についての基礎を学習することができたのではないかと考えています。最終回は、旭市で津波被害に遭いながらも避難所運営に携わられた方を講師に避難所運営について学びます。特に1回目に避難所開設に係る現実的な事柄を学んだことから、最終年度にふさわしい講座となりました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月12日(土) 13:30～15:30	備えて安心!!もしものときに備えましょう	袖ヶ浦市防災安全課 袖ヶ浦市災害対策コーディネーター	26人
2	11月22日(土) 13:30～15:30	楽しく学ぼう！親子防災教室	防災士 多賀 克之	12人
3	2月21日(土) 13:30～15:00	災害から学ぼうさい～避難所の運営ほか～	平澤 つぎ子	-
合計				38人

⑨ 平岡公民館 文化・スポーツまつり

「体験」を重視した催し物等を数多く実施し、参加型のイベントとすることで来場者の満足度の高いまつりとすることができました。また、地域団体、企業等、多種多様な方々が参加をしてくださり、来場者に様々な体験の場を提供していただくことができました。

「毎年、新体操の演舞を楽しみにしている」という声をいただいたり、「やってみたい」をすぐに体験できるイベントもとても素晴らしいと感じました。

また、「野里ばやし」や「三箇太鼓保存会による演奏及び御神楽」については、去年の実施状況を踏まえ、発表者自らが発表の場所や内容等について工夫されており、また、ロコミで広まったのか、見にこられる方が増えていました。地域文化の発表を取り入れることにより、地域を意識した、平岡ならではの公民館まつりとすることができました。

まさに、まつりのテーマである「ひろげよう 育てよう 地域文化とスポーツの和」にふさわしい、楽しく、活気のあるまつりとすることができました。

【展示の部】

実施日：令和7年11月1日(土)～11月2日(日)

No.	会場	展示名	団体名等	出展作品数
1	正面玄関	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり 講座制作作品展示	お子さんと一緒に！ 健康な心と体づくり講座生	2点
2	ロビー	サークル紹介	袖ヶ浦鼓蝶会他	15点
3		名幸ヶ丘の会活動紹介	名幸ヶ丘の会	1点
4		みんなの掲示板	地域住民	1点
5		凧展	伝統工芸保存会	7点
6	通路	平岡公民館主催講座紹介	社会教育推進員	7点
7		シニアセミナー写真展	ひらおかシニアセミナー 講座生	1点
8	会議室	手工芸	リメイク工房	67点
9			古里の仲間たち	45点
10			絵画・工作	柊の郷
11	研修室	子ども作品展	平川保育所（絵画・工作）	60点
12			平岡小学校（絵画・工作）	48点
13			平岡小学校（書写）	48点
14			平岡放課後児童クラブ（工作）	36点
15			平川中学校（美術作品他）	89点
16		絵画	一般	2点
17		写真	一般	7点
合 計				513点

【催し物の部】

No.	会 場	催し物名	発表団体・講師等	参加者数
1	前庭広場 (おまつり広場)	ふわふわガウラ	ガウラネットワーク	469人
2		模擬店	青少年相談員平岡支部他	220人 (催し物参加者数) 2,202個 (販売個数)
3		移動交番(1日)	木更津警察署	350人
4		マッサージコーナー(1日)	イトー鍼灸整骨院	19人
5		消防車展示(2日)	消防本部予防課	90人
6	中庭広場	ガウラ&ソデリーフォトショット(1日)	社会教育推進員	103人
7		キッズコーナー(牛乳パック工作)	井上 勝	80人
8	多目的ホール	オープニングセレモニー(1日)	袖ヶ浦交響楽団、 平川保育所、平岡小学校、 平川中学校吹奏楽部	延べ約470人
9		芸能・サークル発表会&体験会(1日)	カナリアンズ他6団体	延べ約250人
10		野里ばやし(1日)	野里ばやし太鼓保存会	70人
11		袖ヶ浦高校新体操部演舞&体操教室(2日)	袖ヶ浦高校新体操部	105人
12		ヒップホップダンス(2日)	平川サッカークラブOB	中止
13		三箇太鼓保存会 御神楽、太鼓演奏(2日)	三箇太鼓保存会	60人
14	1階ロビー	子ども工作教室(1日)	住友化学株式会社千葉工場	62人
15		工作教室	三井化学(株)	71人
16		駄菓子販売	社会教育推進員	816個
17	1階会議室	おもちゃ病院(2日)	おもちゃ病院袖ヶ浦	2人
18	図書室	絵本の読み聞かせ(1日)	中央図書館	45人
19		トショロのまちがいさがし	平岡公民館図書室	65人
20	2階会議室	リメイク作品販売	リメイク工房	138点
21	視聴覚室	人形劇(1日)	人形劇団「とんとん」	40人
22		手芸体験(1日)	リメイク工房	24人
23		大人の腰痛・肩こり改善体操、 子どもの楽しい運動教室(2日)	千葉県たんぼぼの会	25人
24		マジックショー(2日)	伊藤 眞由美	25人
25		房絵かるた体験(2日)	ジュニアリーダー	15人
26	和室	樹脂粘土体験(1日)	古里 よし子	18人
27		体力測定会(2日)	平川地区地域包括支援センター	60人
28		健康チェック	明治安田生命 千葉南支社 木更津南営業所	51人
29	全館	キーワードクイズ	社会教育推進員	339人
30		ビンゴ大会	社会教育推進員	174人
合 計			販売等実績	3,156個
			参加者数実績	3,302人

【スポーツの部】

No.	会 場	催し物名	主催団体	参加者数
1	テニスコート	モルック	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	88人
2	多目的ひろば	友遊ボール体験(1日)	野里ワイズウルフ	30人
3		サッカー体験(2日)	平川サッカークラブ	88人
4		グラウンドゴルフ(3日)	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	42人
合 計				248人

⑩ ロビー展示

1階ロビーを活用して文化協会に所属している団体や地域の団体・個人に作品発表の場を提供し、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。また、昨年度に引き続き、平川中学校、平岡小学校の行事写真を展示し、学校活動の様子等を紹介することができました。今後も、年間を通して様々な団体等の展示を行っていき、地域の皆さんに楽しんでいただけるようにしていきます。

回	開催期間	展 示 内 容	展 示 団 体	作品点数
1	4月1日(火)～ 7月11日(金)	ひらおか子ども教室展示物	平岡公民館	13点
2	7月14日(月)～ 8月13日(月)	短歌	さわらび短歌会	14点
3	9月10日(水)～ 10月10日(金)	和風	伝統工芸保存会	25点
4	12月5日(金)～ 1月9日(金)	書道	袖書会	13点
5	1月14日(火)～ 2月6日(金)	平川中学校行事写真等	平川中学校	125点
6	2月9日(月)～ 3月6日(金)	平岡小学校作品	平岡小学校	-
合 計				190点

⑪ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日 時	内 容	出席団体数	参加者数
1	調整中	(1)交流センターの利用について (2)公民館登録サークルの手続について (3)令和8年度平岡公民館の事業について (4)懇談会(意見交換会)		-
合 計				

⑫ 二十歳を祝う会 ※平川公民館と共催

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、実行委員による自主的な運営で開催しました。

地 区	対 象 者			出 席 者		
	男	女	計	男	女	計
平川地区	46	43	89	36(2)	37(1)	73(3)

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

報告（２）令和８年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について

令和８年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実施結果

「生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ」という目標を掲げ、袖ヶ浦市二十歳を祝う会を開催した。市民会館・長浦交流センター・根形交流センター・平岡交流センターの４会場に分かれて実施した結果は、下記のとおりである。

１．実施状況

昭和・長浦・根形・平川地区は、令和８年１月１１日（日）午前９時３０分から受付、１０時３０分から式典。蔵波地区は、午後０時４５分から受付、午後１時３０分から式典。式典終了後は、それぞれの会場で記念撮影やビデオレターなどの記念行事を実施し終了した。

２．式典出席者

地 区	対 象 者			出 席 者		
	男	女	計	男	女	計
昭和地区	90	98	188	47(4)	73(7)	120(11)
長浦地区	49	51	100	35(8)	34(3)	69(11)
蔵波地区	88	67	155	63(9)	54(6)	117(15)
根形地区	19	27	46	15(0)	19(1)	34(1)
平川地区	46	43	89	36(2)	37(1)	73(3)
計	292	286	578	196(23)	217(18)	413(41)

※各地区対象者数については、以下に該当する者

令和７年１０月１日時点の住民登録に関し、

①本市に有する者につき、その住所に応じた地区の人数

（ただし、住所外の地区への出席申込みのあった者は、その地区の対象者数に含む）

②本市に有しない者につき、当地区への出席申込みのあった者の人数

（ただし、出席申込みがなく当日の出席者数も含む）

※出席者のカッコ内は、前述②の者の出席者数で内数

【5年間の推移】

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
対象者数(人)	665	626	637	637	641
出席者数(人)	318	480	471	459	479

※令和3年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により式典を中止した。

※令和3年の対象者数は、令和2年11月27日現在、住民登録されている対象者の人数を示す。出席者数は、撮影スポットの利用者数を示す。

3. 記念行事

各館で行われた記念行事の内容は、次のとおりである。

【昭和地区】

会 場 市民会館
内 容 記念写真撮影、恩師からのビデオレター、
恩師からのメッセージ

【長浦地区】

会 場 長浦交流センター
内 容 記念写真撮影

【蔵波地区】

会 場 長浦交流センター
内 容 記念写真撮影、恩師からのビデオレター

【根形地区】

会 場 根形交流センター
内 容 記念写真撮影、恩師からのメッセージ、ビンゴ大会

【平川地区】

会 場 平岡交流センター
内 容 記念写真撮影、スライドショー、恩師からのビデオレター

4. その他の参加者

地 区	来賓・主催者 (実行委員は除く)	実行委員 (二十歳の者は除く)	職 員 (主催者・実行委員 は除く)	その他 ※	計
昭和地区	16	7	4	5	32
長浦地区	7	7	4	25	43
蔵波地区	10	7	4	26	47
根形地区	9	8	2	8	27
平川地区	10	10	4	18	42
計	52	39	18	82	191

※その他…社会教育推進員、青少年相談員などの協力者

5. 記念品

二十歳を祝う会担当者会議での検討の結果、ガウライラスト入り多機能ボールペンに決定し、当日、参加者へ配付した。

6. まとめ（目標に対する結果）

「生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ」という目標に対する結果は、下記のとおりである。

【昭和地区】

実行委員の協力により受付自体は、滞りなく行うことができたが、ロビーやホワイエで参加者が談笑し、混雑したため、適宜、大ホールへの誘導のアナウンスを行った。

式典は、実行委員による進行のもと厳粛な雰囲気の中、実施できた。二十歳代表挨拶では、支えていただいた周囲の人への感謝とこれからは社会の一員として周りを支えていきたいと決意が語られた。

記念行事は、大ホールにおいて、実行委員による企画と運営のもと記念写真撮影、小学校及び中学校時代の恩師からのビデオレター、また、登壇した恩師からお祝いのメッセージをいただいた。ビデオレターでは恩師からのメッセージを受け、当時を振り返りながら懐かしむ様子が見られた。

青少年相談員の協力のもと撮影用パネルは、天候に左右されないようホワイエ内に設置した。本人及びそのご家族が笑顔で撮影している姿がとても印象に残った。

【長浦地区】

社会教育推進員や個人ボランティアの協力もあり、受付から開式までスムーズに行うことができた。駐車場では青少年相談員の協力によりスムーズに滞りなく誘導が行われた。

式典では私語もなく式は粛々と進み、社会の一員としての自覚がうかがえた。また、二十歳代表挨拶は、多くの人に支えられた感謝の気持ちと、責任と向上心を持って歩んでいく決意が語られ、心に響くものであった。

記念行事では、記念写真の撮影を行い、大きな問題もなく温かく和やかな雰囲気に包まれたまま式典を無事終了した。

【蔵波地区】

社会教育推進員や個人ボランティアの協力により、全体人数が多いものの開式前には全員会場に入って着席し、式典は厳かに進んだ。

二十歳代表挨拶では大人としての自覚を持ち、今後の人生への決意を感じさせる挨拶であった。

記念行事として、恩師からのビデオレター、記念写真撮影を行った。全体的に落ち着いた式であった。

【根形地区】

受付は社会教育推進員等の協力もあり、スムーズに実施できた。

式典での国歌斉唱については、実行委員の伴奏により国歌の斉唱を行った。式典全体については、静かに主催者挨拶などを聴いており、とても厳粛な式であった。二十歳代表挨拶は、地域への感謝が伝わるものであり、また、式典中の姿に保護者等は成長を強く実感したと思う。

式典後の記念行事は、出席いただいた恩師からの祝辞、ビンゴ大会などの企画行事を行い、交流会及び集合写真の撮影を行った。その他、式典の最後で、根形地区にゆかりのある若者で企画・運営を行っている「ねこまる」の活動紹介を行った。“成人式の縁”で始まったねこまるの活動に参加することを期待する。

また、撮影用スポットを青少年相談員の協力のもと今回も設置した。保護者も交えて笑顔で撮影している姿がとても印象に残った。

二十歳を祝う会当日に第2回実行委員会議を行った。実行委員から全体的にスムーズな進行や式典等での態度に対する賞賛が多くあった。全体としては、二十歳を祝う会実行委員の準備、当日の行動は好評であり、地域ぐるみ、根形のあたたかさを感じる二十歳を祝う会であった。

【平川地区】

平岡交流センター多目的ホールで開催した。

式典では、進行や二十歳代表挨拶などを担当した実行委員がそれぞれの役割を立派に果たし、厳粛な雰囲気の中で進めることができた。

記念行事は、スライドショー、恩師からのビデオレターと記念写真撮影を行った。恩師の方々からは、学生時代の思い出や将来への励まし等様々なメッセージが寄せられた。

記念写真撮影は、移動の順番を整理し、女性のストールや手荷物置き場を設け、スムーズに撮影を行うことができた。

記念写真撮影終了後の退場も、出口に用意した記念品を受け取ってから出るように誘導し、滞りなく行うことができた。

青少年相談員より提供いただいた撮影用パネルについては、多目的ホール後方に1枚と1階ロビーに2枚の計3枚を設置した。多くの方の利用があり好評であった。

多くの家族の皆様や地域の方々に見守られながら、厳かな式典と若者らしい希望溢れる記念行事ができた。

報告（3）その他

ア JASRACへの問合せ結果について

令和6年度第5回公民館運営審議会にて意見をいただいた「著作権」について、JASRACへ問合せした結果、以下のとおり回答がありましたので報告します。

【報告内容】

次の3つの要件を“すべて満たす”場合、著作権者の許諾を得なくても上演・演奏・上映をすることができる（＝主催や場所が公民館でなくても、3つの要件を満たせば問題ない。）。

- ①営利を目的としないこと
- ②聴衆又は観衆から料金を受けないこと
- ③出演者などに報酬が支払われないこと

上記を前提とすると、講師に謝礼金を支払う場合は、演奏に関する著作権者の許諾手続が必要となる。

《参考：利用者の方のよくあるご質問（JASRACホームページから抜粋）》

Q1：歌詞カードを作り、コンサートの来場者に配布する予定です。使い終わった後に回収して廃棄すれば問題ありませんか？

A1：いいえ、回収や廃棄を行うとしても、無断ではコピーできません。

著作権法では、基本的に、著作物をコピーする場合、必ず事前に著作権手続きを済ませるよう、定められています（著作権法第21条）。

これは、コピーという行為そのものが、無断で行ってはならないということであり、使った後で回収し廃棄する前提であっても、やはり手続きが必要であることに、変わりはありません。

⇒公民館が自らの事業で、必要と認められる限度（内容や進め方等の実態によって判断が異なる）の利用であれば、著作権者へ許諾は不要です。

（詳しくは、別添「学校における教育活動と著作権（令和5年度改訂版）」参照）

Q2：個人的な勉強のために著作権がある楽曲を採譜しても問題ありませんか。

A2：はい、採譜して個人的または家庭に準ずる限られた範囲内で使用されるなら問題ありません。 ←以下、補足参照

採譜では、五線紙や楽譜作成ソフトなどに記譜（入力）することになりますが、これは著作物の「複製（※）」に該当します。

著作物の複製をする際には、基本的に、著作権者（作詞者・作曲者など）への許諾手続きが必要とされますが、個人的または家庭に準ずる限られた範囲内の使用にとどまる限り、著作権者の許諾を受けずに、著作物を複製することができます（著作権法第30条1項「私的使用のための複製」）。

この「私的使用のための複製」は、採譜だけではなく、複製全般に適用されますので、家庭に準ずる限られた範囲内だけで使うのであれば、コピーやプリント全般について手続きは必要ありません。

なお、採譜した楽譜を公表したり、コピーやプリントを配布するような場合には、その段階で、著作権者の許諾が必要となりますので、ご注意ください（同法第49条1項1号）。

※複製とは「印刷、写真、複写、録音、録画その他の方法により有形的に再製すること」（著作権法第2条1項15号）をいい、紙の複写だけではなく、ハードディスク・USBメモリなどの電子媒体へのデータの記録、写真撮影、手書きなど、形のある媒体に著作物を固定するあらゆる方法が含まれます

上記「A2」に係る補足

サークルなどの活動（会員は限定）内における使用は、個人的または家庭に準ずる限られた範囲内の使用には該当いたしません。

イ 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会研修会について

令和8年1月21日付の通知でもお知らせしましたが、以下枠内のとおり研修会を行いますので、令和8年2月9日（月）までに出欠席の報告を市民会館へお願いいたします。

【日時及び会場】

令和8年2月17日（火）10時30分～12時10分
君津市立中央図書館 視聴覚室

【テーマ】

公民館運営審議会の担う役割とは
～住民の代表としてできること、協働による活動のために～

【講師】

丹間 康仁 氏
（筑波大学人間系教育学域准教授・日野市公民館運営審議会委員）

議題（１）令和８年度市民会館・公民館事業計画（案）等について

ア 令和８年度市民会館・公民館経営方針（案）について

令和８年度市民会館・公民館経営方針（案）

１ 経営方針

市民会館・公民館については、令和８年度を初年度とする第三期教育ビジョン後期基本計画に基づき、以下３つの施策の方向性の実現に向けた取組を推進し、「未来を創る 心豊かで いきいきとした 人づくり」という基本目標の実現を目指します。

また、前期基本計画の課題であった市民の関心や地域の課題に応じた講座の開催と併せ、今後は、講座を活用した人材育成や、社会教育団体等との連携も強化し、市民による社会教育活動の広がりと活性化を図ることで、すべての人のウェルビーイングの向上に向けた取組を推進します。また、地域コミュニティの基盤強化に向けて、地域住民における学びの場の機能強化等を通じ、社会教育を推進します。

施策の方向性（１）一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

子供や若者、社会人、高齢者など、年齢を問わずすべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供を図ります。

施策① 市民への学習機会の提供と情報の発信

市民の多種多様な学習ニーズや変化する社会ニーズに応えるため、各公民館で開催されている講座内容を充実し、様々な学習機会を提供します。

これらの生涯学習情報について、広報そでがうらやホームページ、SNS等で市民に発信します。

施策② 公民館事業への住民の意見の反映

学習機会の提供においては、住民の代表でもある公民館運営審議会の意見や、アンケートなどにより把握した住民の学習ニーズや地域課題などを、社会教育推進員とともに主催事業に反映するよう努めます。

施策の方向性（２）地域の教育力の向上

心豊かな子どもの育成に向けて、地域の協力による相談の場づくりや情報提供を充実させるとともに、子育てや家庭教育等に関する学習の機会を提供します。

また、地域全体で心豊かな青少年健全育成に取り組みます。

施策① 家庭教育への支援

子どもへの接し方や成長についての理解や、同世代の子どもを持つ保護者同士のつながりを深める家庭教育に関する学習の場を提供します。

施策② 青少年健全育成活動の充実

各地域において、青少年相談員等による青少年健全育成関係団体が様々な活動を展開して、青少年健全育成の先導を担っています。

地域の特性やニーズに対応した体験活動等の場の提供や、各団体の情報共有や連携強化などを行うことにより、これらの団体活動がさらに充実し、地域全体が愛情と熱意を持って青少年を育成できるよう環境を整備します。

施策の方向性（3）つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われていています。

そのため、地域コミュニティの基盤強化に向けて、地域住民の学びの場である公民館をはじめとした社会教育施設において、自分が暮らす地域の課題や生活上の課題を学習テーマとした講座の開催など、受講者の学習意欲の向上や充実感を促進する社会教育活動の推進を図ります。

施策① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

各地域の課題や生活上の課題を学習テーマとした講座を開催し、学びを通じた地域づくりを行います。

また、受講者が主体となった活動が展開できるよう支援します。

施策② 社会教育関係団体の活動への支援

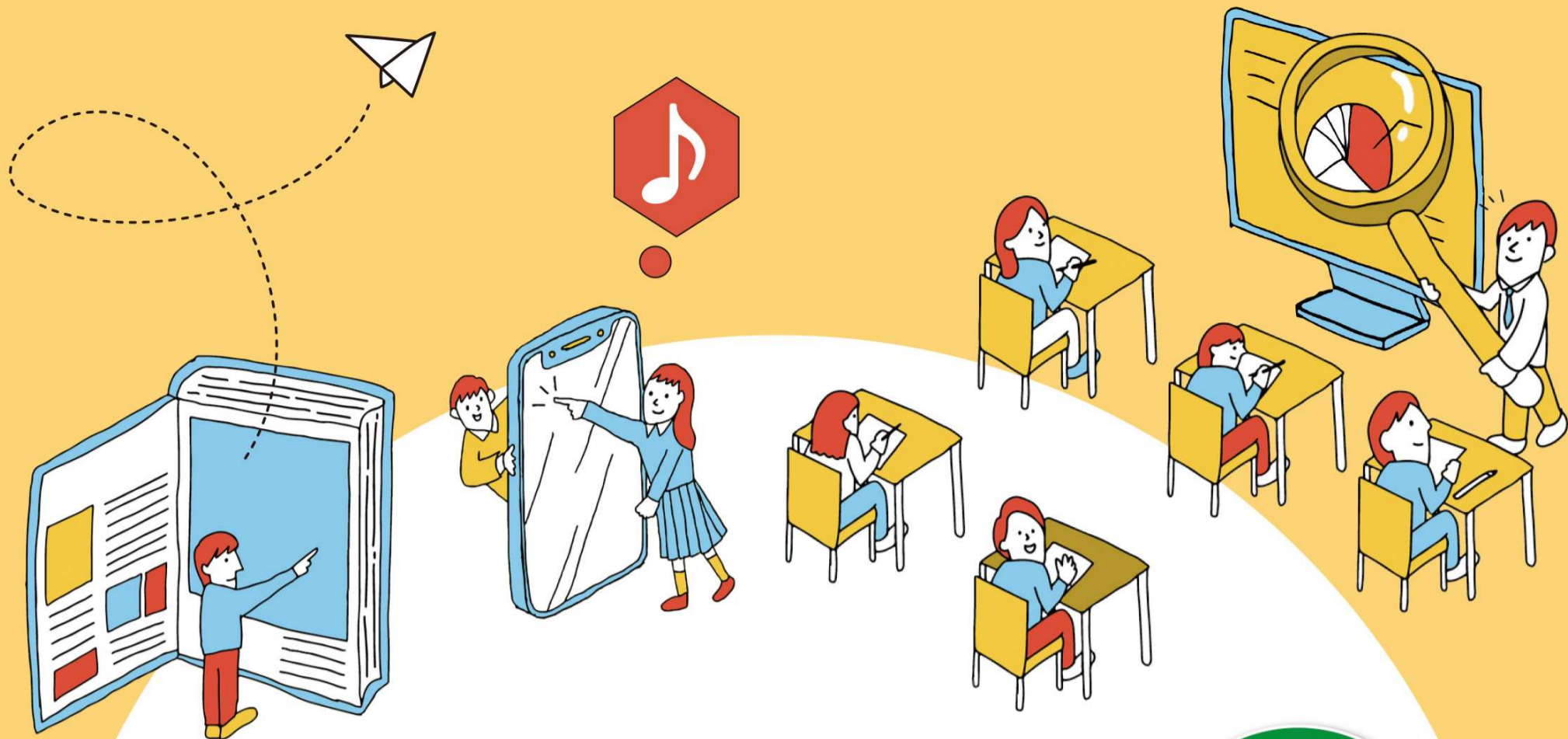
社会教育関係団体等が、自主的な活動を継続できるよう、団体活動の活性化に向けた支援と助言を行います。

イ 令和8年度市民会館・公民館主催事業（案）について

令和8年度市民会館・公民館主催事業（案）

基本目標	未来を創る 心豊かで いきいきとした 人づくり
生涯学習の目標	人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します

施策の方向性	施策	事業	市民会館	平川公民館	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館
(1)一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実	①市民への学習機会の提供と情報の発信		ホームページやSNS等による情報発信				
(2)地域の教育力の向上	①家庭教育への支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級 (平川公民館と合同) 小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	乳幼児家庭教育学級 (市民会館と合同) 小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	子育てパパ応援講座 小中学校家庭教育学級	幼児家庭教育学級 小中学校家庭教育学級	お子さんと一緒に！ 健康な心と体づくり講座 小学校家庭教育学級
	②青少年健全育成活動の充実	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室 世代間交流	子どもクラブ 書き初め教室	わんぱく教室	花まる絵画教室 子ども絵画教室 ねがたオープンキャンパス(ねこまる)	ひらおか子ども教室 ジュニアチャレンジ講座
(3)つながり、支えあう社会教育の充実	①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー 大人のチャレンジ講座 単発講座	園芸講座 単発講座 初心者・シニア向けスマートフォン教室 災害「避難」を学ぶ講座	まるごと体験セミナー ながうら遊学塾 お正月飾りづくり講習会	成人絵画教室 地域再発見講座 災害に備える講座	わくわく女性倶楽部 国際理解セミナー ひらおかハッピータイム みんなで作る地域の避難所講座
		高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室	平川生活いきいき講座 ご近所高齢者講座	長浦さわやかスクール	根形ニコニコ教室	ひらおかシニアセミナー
	②社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業	市民会館まつり 市民音楽フェスティバル 芸能文化まつり	公民館まつり	公民館まつり	公民館まつり ねがたファミリーコンサート サークル作品展	文化・スポーツまつり
				ロビー展示			
			利用者懇談会				



学校における

令和5年度
改定版

教育活動と著作権



文部科学省

著作権課



コピーOK 障害者OK 学校教育OK

利用の際は必ず下記サイトを確認ください。
www.bunka.go.jp/jiyuriyo

このマークは本説明資料に掲載している
すべての著作物について付けられたものです。

学校教育における 著作物利用のルール

学校等の教育機関において、小説、絵、音楽などの作品を利用する場合、その公共性から、一定の範囲で自由に使うことができます。

具体的には以下の規定があります。

1

学校の授業における複製またはインターネット送信（第35条）

（翻訳、編曲なども可）

P3~P6

2

試験問題としての複製（オンライン試験を含む）（第36条）

（翻訳も可）

P7

3

レポート作成などでの「引用」（第32条）

（翻訳も可）

P7

4

文化祭、部活動などでの上演等（第38条第1項）

P8

これらに当てはまらない利用の場合は、
著作権者へ**了解（許諾）**を得る必要があります。

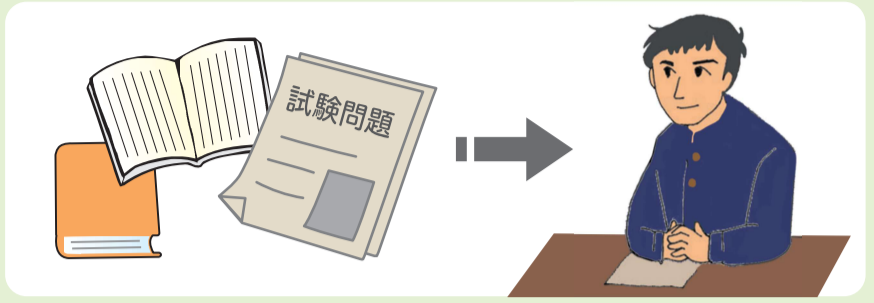


法律を可視化!

学校教育において、著作物を自由利用できる場面の具体例です。規定については、それぞれの要件をご確認ください。

入学試験

入学試験など(オンライン試験を含む)において、試験問題として小説の一部を出題する
⇒試験問題としての複製(第36条)



対面授業

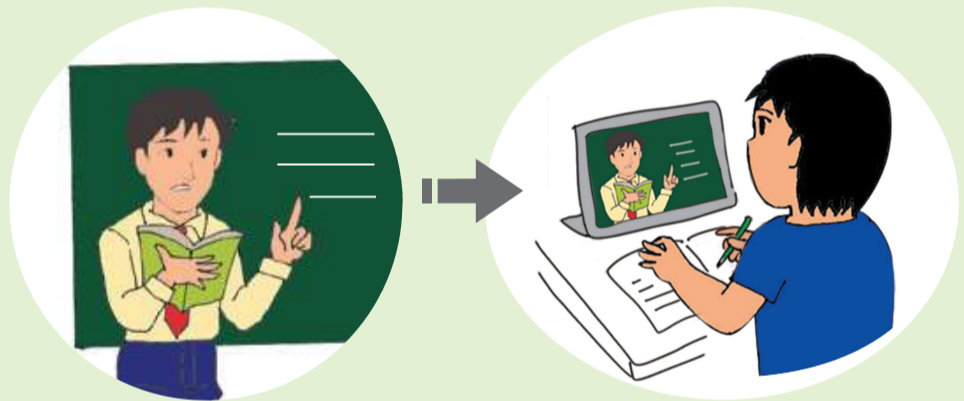
授業用の資料で、教科書や資料集の文章・図版を付けて配布
⇒授業における複製(第35条)
学生が、プレゼン資料に教科書の一部を引用
⇒引用(第32条)
教科書の朗読など
⇒非営利無料の上演・演奏・上映・口述(第38条)



オンライン授業

ミーティングシステムで児童生徒とつないだ、オンライン授業
事前学習用に絵画や写真などをクラウド・サーバにアップロードする
⇒授業におけるインターネット送信(第35条)

¥ 補償金の支払いが必要



※授業において、学習者用デジタル教科書を児童生徒へインターネット送信(第33条の2)することも可能(補償金の支払不要)

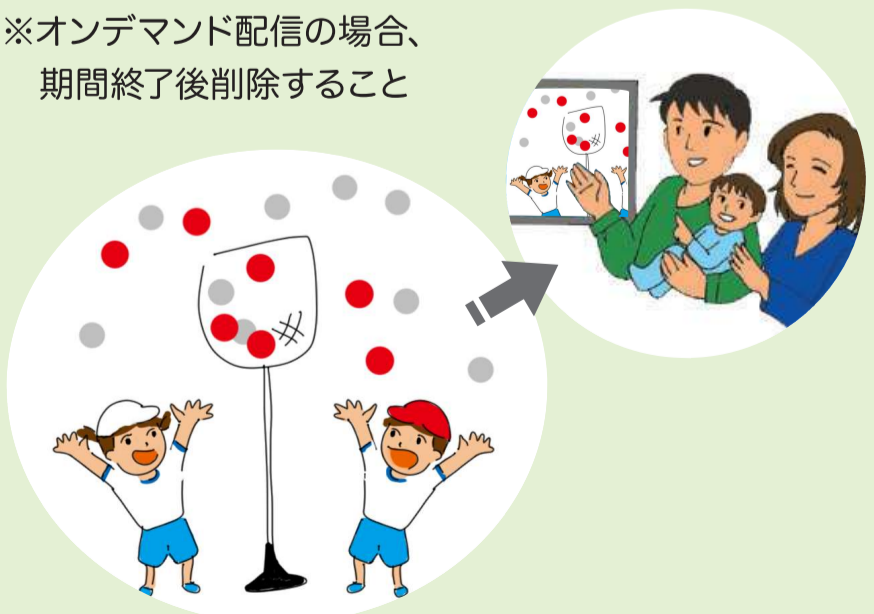
運動会・文化祭(初等中等教育)

CD音源をBGMに使った演劇・合唱など
⇒非営利・無料の上演・演奏・上映・口述(第38条)
看板でのキャラクター使用
⇒授業における複製(第35条)

音楽などを使った運動会の映像を保護者向けに配信
⇒授業におけるインターネット送信(第35条)

¥ 補償金の支払いが必要

※オンデマンド配信の場合、期間終了後削除すること



1 学校の授業における複製またはインターネット送信（第35条）

▶ どうすれば自由に利用できる？ 5～6ページの確認フローチャートを参照

適用例

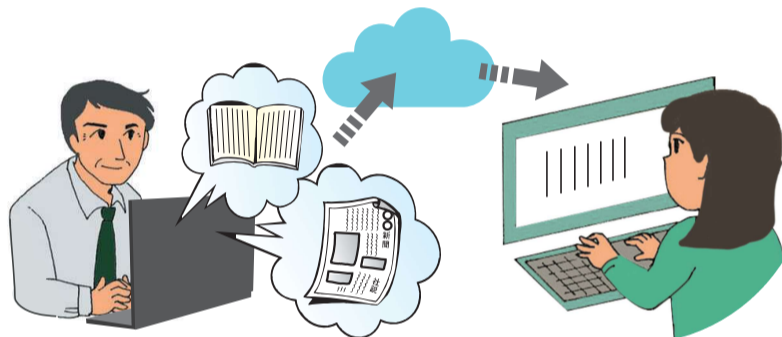
新聞の記事や写真をコピーした授業用のプレゼン資料を作成し、クラスに配布する。



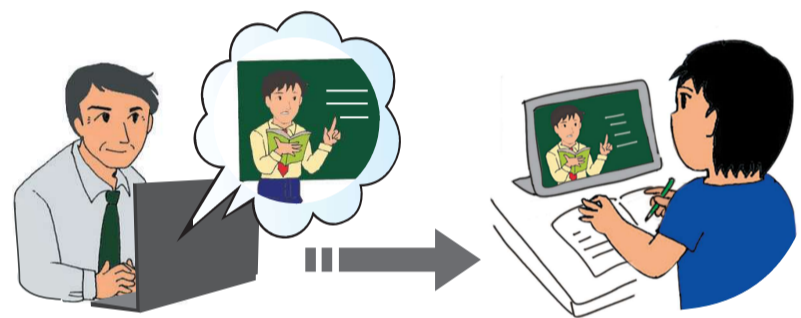
インターネットでつないだ遠隔合同授業（同時中継）で他の会場に送信



授業に必要な教科書や新聞記事などの文章・図を資料にまとめ、児童生徒のみ利用できるクラウド・サーバにアップロードする。



教員が授業の動画を収録し、クラスの児童生徒のみがアクセスして視聴できる方式で配信する。



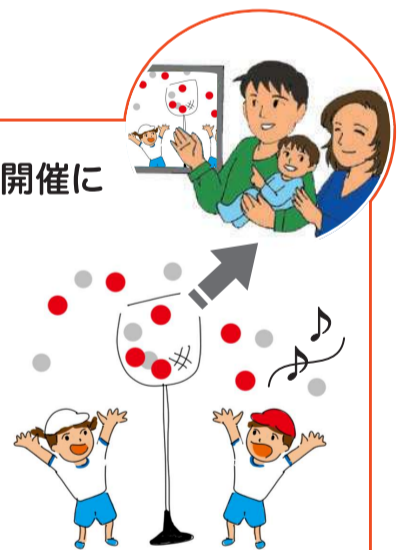
運動会の際に音楽等を利用し、その様子を保護者などにも配信する。

留意点

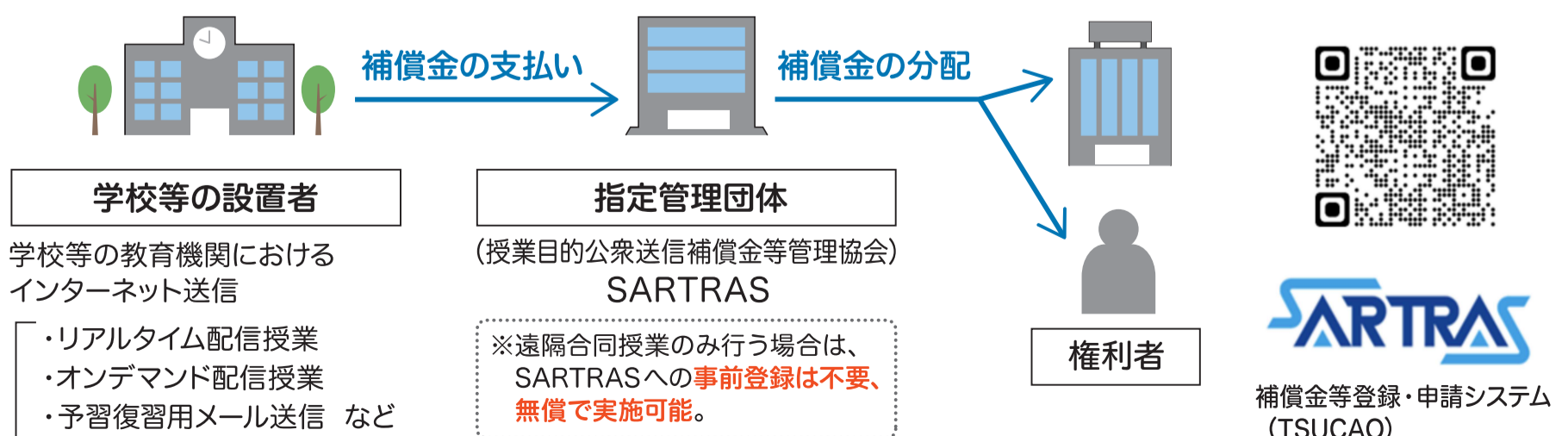
運動会、文化祭などの特別活動の様子は、一定の条件のもと、保護者や協力者（来賓や開催に伴い協力を得た地域ボランティアなど）へインターネット配信することができます。

- ① **リアルタイム配信** 無許諾・補償金の支払いで、実施可能。
- ② **オンデマンド配信** 特別活動の主催者（学校長等）が視聴期間をあらかじめ設定し、視聴期間終了後にコンテンツを即時抹消・破棄することを条件に、無許諾・補償金の支払いで実施可能。ただし、URLの拡散、映像の保存やインターネット上の転載を行わないこと等を、配信を受ける保護者から同意を得る必要があります。

なお、記念品として配付する目的で、著作物が含まれる特別活動の映像を保存する場合は、授業に該当せず、教員や児童・生徒等の利用ではないことから、著作者・著作隣接権者等からの許諾が必要です。

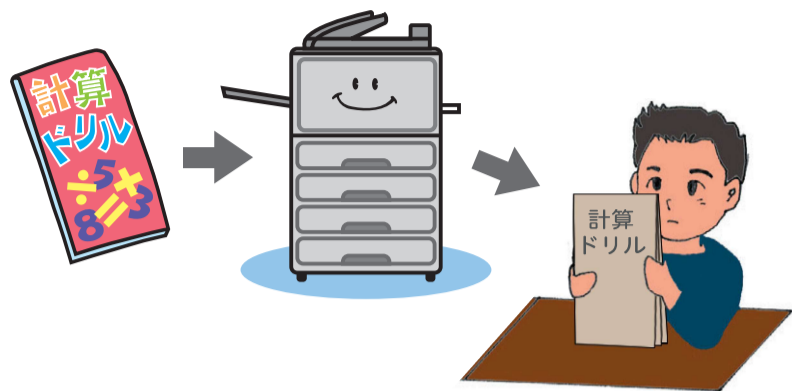


インターネット送信を伴う利用の場合、学校等の設置者（教育委員会、学校法人等）によるSARTRASへの事前登録が必要です。



許諾が必要

算数のドリルを児童生徒に購入させず、コピーして配布する。



授業に該当しない教職員会議の資料にコピーする。



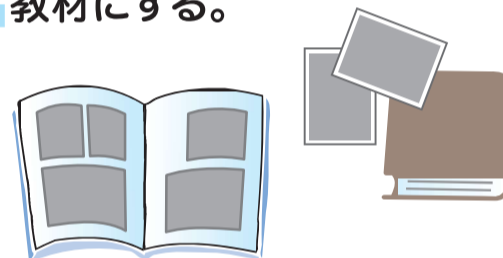
文書作成ソフト、表計算ソフト、PDF編集ソフトなどのアプリケーションソフトを授業の中で使用するために複製する。



履修者等の数を明らかに超える部数をコピーする。



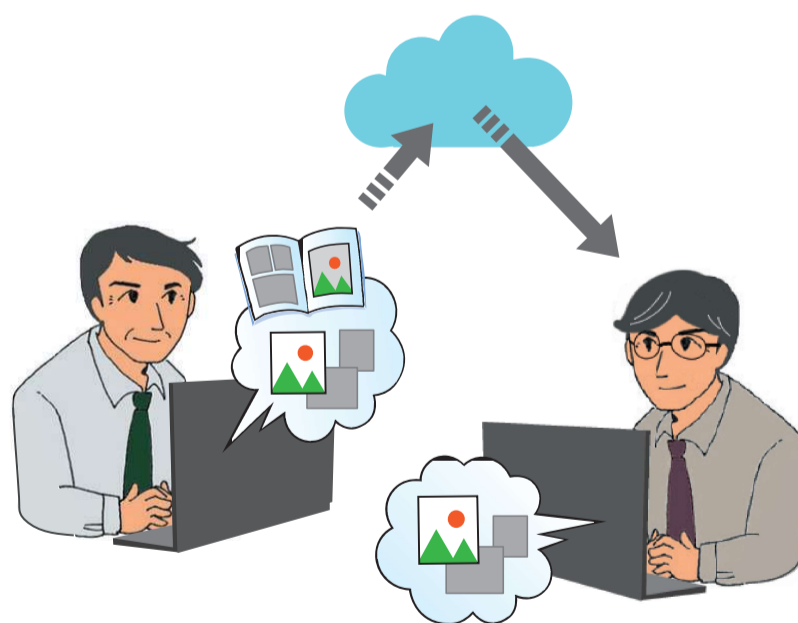
社会科の資料集の写真を製本し、いつでも使える教材にする。



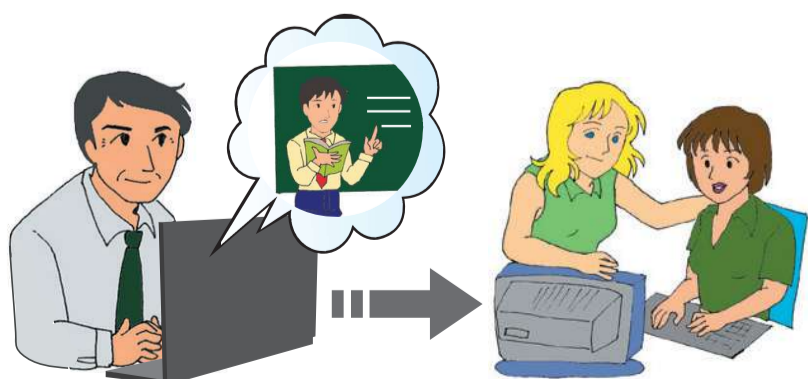
算数のドリルを児童生徒に購入させず、スキャンしてクラウド・サーバにアップロードし利用させる。



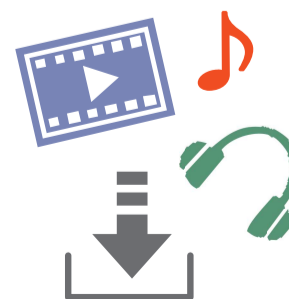
画集から多くの作品をスキャンしてクラウド・サーバにアップロードし、教員間で共有する。



教科書の解説授業を、学校のホームページにアップロードし、誰でも見られる状態にする。



絵本の読み聞かせ動画や、映像・楽曲を、いつでも視聴・ダウンロードできるようにする。



第35条の利用要件確認フローチャート

以下のフローチャートは、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）が公開している著作権法第35条運用指針をもとに作成しております。詳細については、右記QRコードをご確認ください。

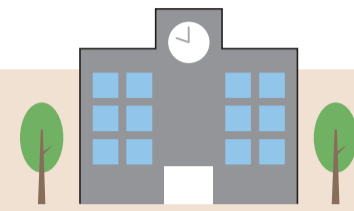
改正著作権法第35条運用指針（令和3（2021）年度版）

改正著作権法第35条運用指針（令和3（2021）年度版）特別活動追補版



1

非営利目的で設置された教育機関ですか？



該当例

- 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、各種学校、専修学校、大学など（学校教育法）
- 防衛大学校、税務大学校、自治体の農業大学校等の大学に類する教育機関（各省の設置法や組織令など関係法令等）
- 職業訓練等に関する教育機関（職業能力開発促進法等）
- 保育所、認定こども園、学童保育（児童福祉法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律）
- 公民館、博物館、美術館、図書館、青少年センター、生涯学習センター、その他これに類する社会教育施設（社会教育法、博物館法、図書館法など）
- 教育センター、教職員研修センター（地方教育行政の組織及び運営に関する法律など）
- 学校設置会社経営の学校（構造改革特別区域法。営利目的の会社により設置される教育機関だが、特例で教育機関に該当）

非該当例

- 営利目的の会社や個人経営の教育施設
- 専修学校または各種学校の認可を受けていない予備校・塾
- カルチャーセンター
- 企業や団体等の研修施設

いいえ

非該当

はい

該当

2

「授業」での利用ですか？



該当例

- 講義、実習、演習、ゼミなど（名称は問わない）
- 初等中等教育の特別活動（学級活動・ホームルーム活動、クラブ活動、児童・生徒会活動、学校行事、その他）や部活動、課外補習授業など
- 教育センター、教職員研修センターが行う教員に対する教育活動
- 教員の免許状更新講習
- 通信教育での面接授業、通信授業、メディア授業など
- 学校その他の教育機関が主催する公開講座（自らの事業として行うもの。収支予算の状況等に照らし、事業の規模等が相当程度になるものについては別途検討する）
- 履修証明プログラム
- 社会教育施設が主催する講座、講演会など（自らの事業として行うもの）

非該当例

- 入学志願者に対する学校説明会、オープンキャンパスでの模擬授業など
- 教職員会議
- 大学でのFD、SDとして実施される、教職員を対象としたセミナーや情報提供
- 高等教育での課外活動（サークル活動など）
- 自主的なボランティア活動（単位認定がされないもの）
- 保護者会・学校その他の教育機関の施設で行われる自治会主催の講演会、PTA主催の親子向け講座など

いいえ

非該当

はい

該当

次ページに続く

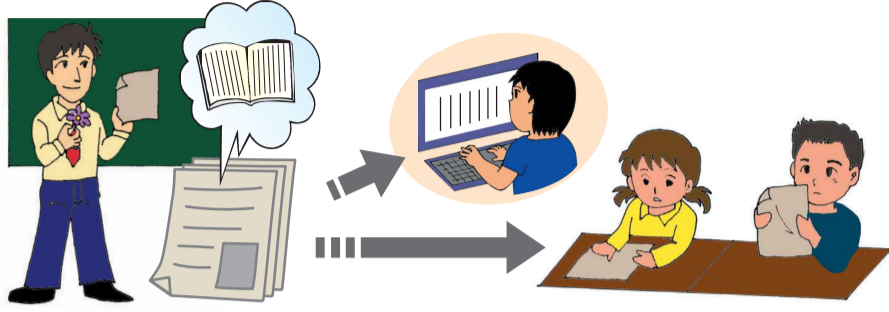
許諾が必要

3

利用者は「教育を担任する者」や「授業を受ける者」ですか？

教育を担任する者

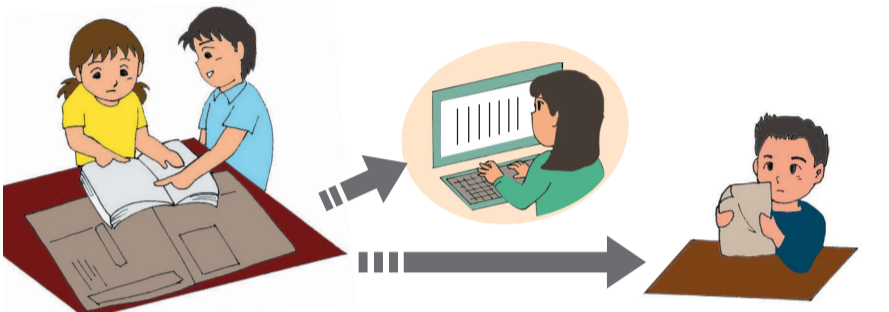
教諭、教授、講師など（名称、教員免許状の有無、常勤・非常勤などの雇用形態は問わない）



先生が資料をコピーして生徒に配布したり、生徒に資料を送信する。

授業を受ける者

名称や年齢を問わず、実際に学習する者（児童、生徒、学生、科目等履修生、受講者など）



生徒間で、複製した資料の配布や、メール等での送受信を行う

※授業用資料を、事務補助員に依頼し印刷することも可

非該当例

教員間での使用や、教育委員会が資料をコピーして、各学校に配付する行為。

いいえ

非該当

許諾が必要

はい

該当

4

必要と認められる限度の利用であること

「必要と認められる限度」については、授業の内容や進め方等の実態によって判断が異なります。

非該当例

授業では扱わない文献（学生が読んでおいた方が参考になる文献）を、全部複製して提供するような行為。

いいえ

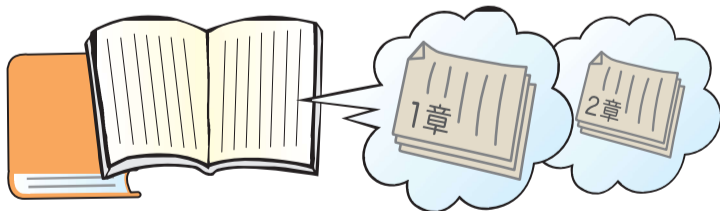
非該当

NG

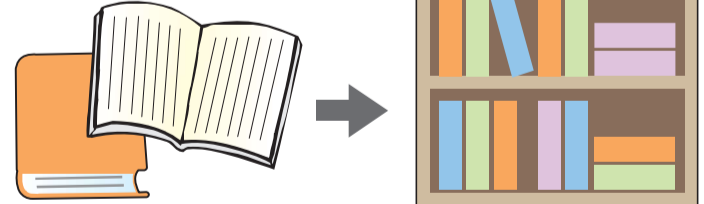
上記 1 から 4 の全てに該当する場合であっても、著作権者の利益を不当に害する利用の場合は、許諾が必要です。

結果として出版物のほとんどを利用することになる場合

授業の1回目で第1章、2回目で第2章といった利用など

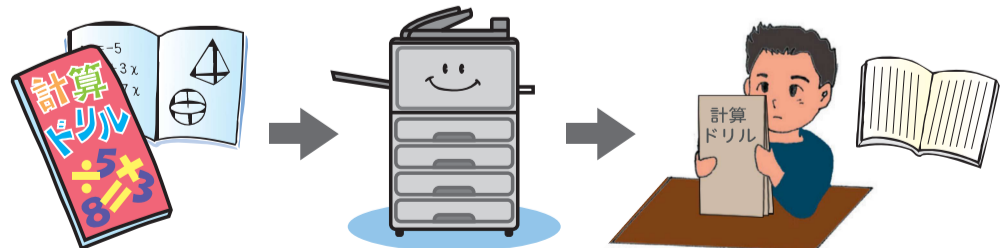


長期間の保存を目的とした製本や組織的に素材をストックし、ライブラリ化すること



教員や児童生徒が購入等することが想定された著作物を利用する場合

問題集、ドリル、教育ソフト、部活動で使われる楽譜、脚本 など



著作権者等の利益を不当に害する可能性が高い例

※その他、公表された著作物の利用であること、原則として著作物の題名や著作者名などの「出所の明示」をすることが必要となります。

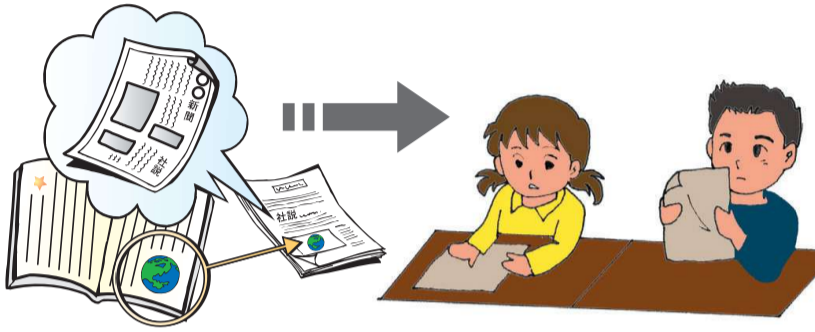
2 試験問題としての複製（オンライン試験を含む）（第36条）

▶ どうすれば自由に利用できる？

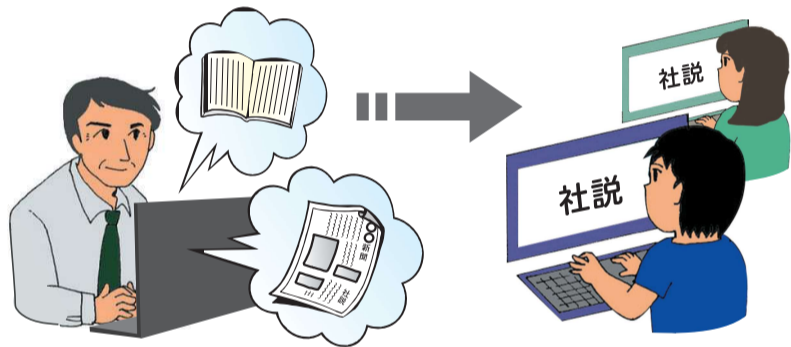
- ① 既に公表された著作物であること
- ② 試験・検定の目的上必要な限度内の複製や送信であること
- ③ 「営利目的」の試験・検定の場合は著作権者に補償金を支払うこと
- ④ その著作物の種類や用途、送信の形態などから判断して、著作権者の利益を不当に害しないこと
- ⑤ 原則として著作物の題名、著作者名などの「出所の明示」をすること

適用例

小説や社説などを用いた試験問題を出題する場合

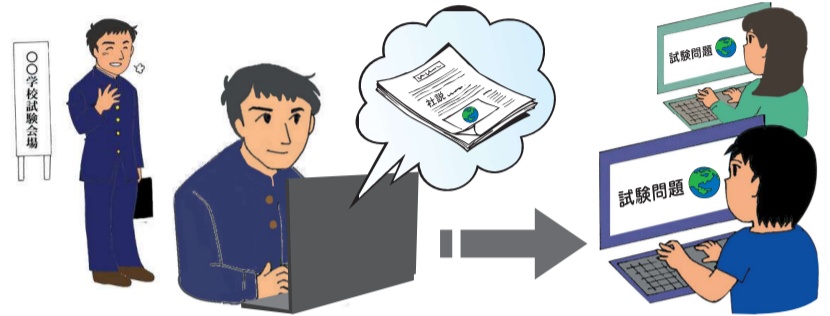


インターネット試験において、小説や社説などを試験問題として出題する場合



許諾が必要

入学試験の終了後、その試験問題をホームページに掲載する場合（②の条件に違反）



インターネット試験において、市販されているドリルなどを試験問題として出題する場合（④の条件に違反）



3 レポート作成などでの「引用」（第32条第1項）

▶ どうすれば自由に利用できる？

- ① 既に公表された著作物であること
- ② 利用方法が、「公正な慣行」に合致していること（例：自分の考えを補強するためなど作品を引用する「必然性」があること）
- ③ 利用の目的が、報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること（例：引用の分量については、自ら作成する部分が「主」で、引用される部分（他人の作品）が「従」であること）
- ④ 引用部分については、カギ括弧などを付して、明確にすること
- ⑤ 著作物の題名、著作者名などの「出所の明示」をすること

適用例

教員が、研究会の発表資料を作る際に、指導の成果を比較して解説するため、記念文集の作品の一節を「引用」して使う場合

地域産業の歴史について調べている生徒が、自分の考えを補強するにあたり、博物館のホームページから入手した郷土の歴史の文章の一部を「引用」して使う場合

美術部の生徒が、ある画家の一生を取り上げた発表資料を作る際に、表現技法の解説のため何点かの作品を「引用」して使う場合

許諾が必要

小説の感想文の結論部分に、他の雑誌に載っていたその小説に関する評論文をそのまま使う場合

4

文化祭、部活動などでの上演等（第38条第1項）

▶ どうすれば自由に利用できる？

- ① 作品を利用する行為が上演、演奏、上映、口述（朗読など）のいずれかであること
- ② 既に公表された著作物であること
- ③ 営利を目的としないこと
- ④ 聴衆又は観客から鑑賞のための料金等を取らないこと
- ⑤ 演奏したり、演じたりする者に報酬が支払われないこと
- ⑥ 原則として著作物の題名、著作者名などの「出所の明示」をすること

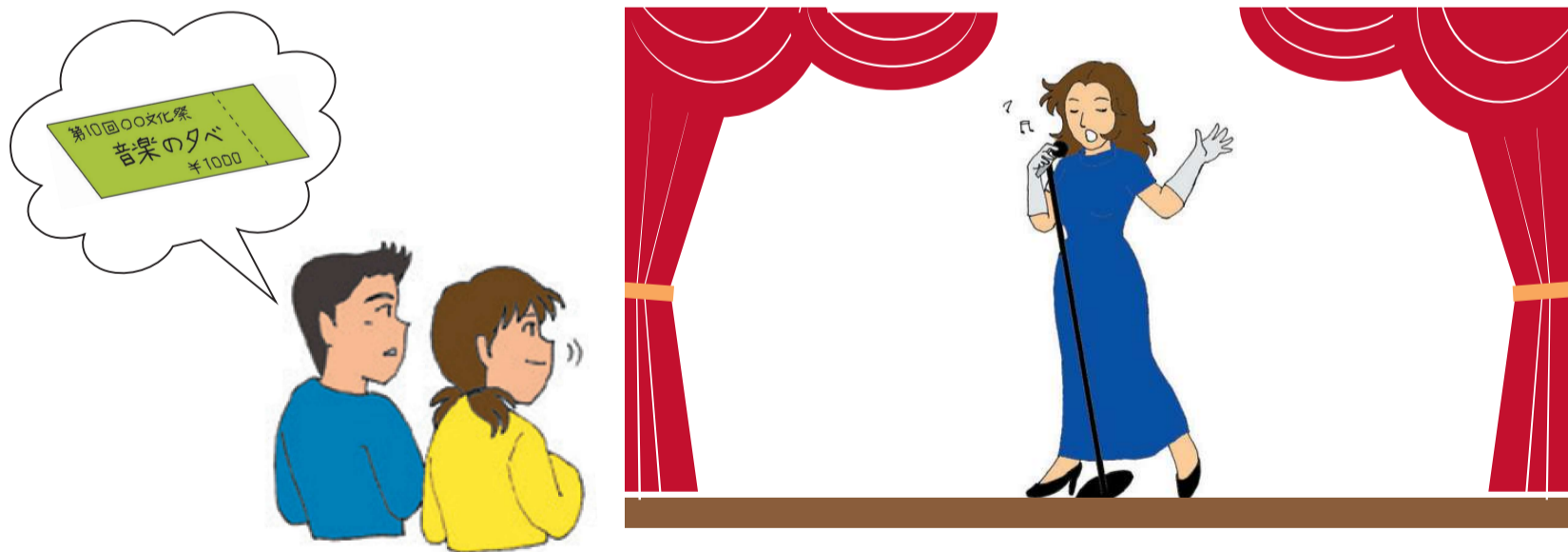
適用例

文化祭などでブラスバンド部の演奏や演劇部の演劇を行う場合



許諾が必要

音楽会などにおいて、観客から鑑賞の料金を取る場合（④の条件に違反）



これまで紹介してきた自由利用の規定では、著作物を利用する際、**誰の著作物かを明らかにすることが**法律上要求されています（第48条）。

これが、通常「**出所の明示**」と呼ばれているもので、利用形態に応じ、合理的と認められる方法及び程度により、著作物の題名、著作者名、出版社名などを明示しなければなりません。

Q. 学級通信や学校のホームページにインターネット上のイラスト画像を掲載したいのですが、非営利の利用なので、勝手に使っても問題ないですか？

A. **利用規約等を確認することが必要です。**

学級通信や学校のホームページにイラスト画像を掲載する行為は、“授業の過程”における利用には該当しないため、例外措置(第35条)は適用されず、著作権者の許諾が必要です。

イラスト画像に「著作権フリー」などの表示があっても、例えば、個人利用は認めるが、業務上の利用は認めないといった条件を定めている場合もあります。後でトラブルが生じないように利用条件をよく確認するようにしましょう。

Q. テレビで放送された教育番組をビデオに録画して、翌日の授業の中で生徒に見せる場合、著作権の問題がありますか。

A. **問題ありません。**

著作権法では、学校等の授業のために必要な範囲内で、先生や授業を受ける者が、公表された著作物を複製することが認められていますので、授業で使うためにテレビ番組を録画することも可能です(第35条)。

また録画した番組を再生して生徒に見せることは、一般に映画の著作物の上映にあたりますが、非営利、無料の上映は、著作権者の了解を必要としないことになっています(第38条第1項)。

Q. 児童・生徒の顔写真を学校のホームページ等で使用したいのですが、注意すべきことはありますか。

A. **児童・生徒の顔写真(肖像)を利用する場合、肖像権の取り扱いに注意しましょう。**

肖像権とは、自己の肖像をみだりに他人に公開されない権利で、プライバシー権の一つとされています。我が国では、肖像権は法律によって定められておらず、判例によって確立されてきた権利です。

他人の肖像を利用する場合、あとでトラブルが生じないように、事前に本人や保護者の承諾を得ておく必要があるでしょう。

文化庁では、著作権教育教材として、動画教材やQ&A集などをホームページで公開しています。

詳細は、QRコードからご確認ください。



著作権法(抄)

教科用図書代替教材への掲載等

第三十三条の二 教科用図書に掲載された著作物は、学校教育の目的上必要と認められる限度において、教科用図書代替教材(学校教育法第三十四条第二項又は第三項(これらの規定を同法第四十九条、第四十九条の八、第六十二条、第七十条第一項及び第八十二条において準用する場合を含む。以下この項において同じ。)の規定により教科用図書に代えて使用することができる同法第三十四条第二項に規定する教材をいう。以下この項及び次項において同じ。)に掲載し、及び教科用図書代替教材の当該使用に伴つていずれの方法によるかを問わず利用することができる。

2 前項の規定により教科用図書に掲載された著作物を教科用図書代替教材に掲載しようとする者は、あらかじめ当該教科用図書を発行する者にその旨を通知するとともに、同項の規定の趣旨、同項の規定による著作物の利用の態様及び利用状況、前条第二項に規定する補償金の額その他の事情を考慮して文化庁長官が定める算出方法により算出した額の補償金を著作権者に支払わなければならない。

3項については、省略。

学校その他の教育機関における複製等

第三十五条 学校その他の教育機関(営利を目的として設置されているものを除く。)において教育を担当する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における利用に供することを目的とする場合には、その必要と認められる限度において、公表された著作物を複製し、若しくは公衆送信(自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。以下この条において同じ。)を行い、又は公表された著作物であつて公衆送信されるものを受信装置を用いて公に伝達することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該複製の部数及び当該複製、公衆送信又は伝達の態様に照らし著作権者の利益を不

当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 前項の規定により公衆送信を行う場合には、同項の教育機関を設置する者は、相当な額の補償金を著作権者に支払わなければならない。

3 前項の規定は、公表された著作物について、第一項の教育機関における授業の過程において、当該授業を直接受ける者に対して当該著作物をその原作品若しくは複製物を提供し、若しくは提示して利用する場合又は当該著作物を第三十八条第一項の規定により上演し、演奏し、上映し、若しくは口述して利用する場合において、当該授業が行われる場所以外の場所において当該授業を同時に受ける者に対して公衆送信を行うときには、適用しない。

試験問題としての複製等

第三十六条 公表された著作物については、入学試験その他の学識技能に関する試験又は検定の目的上必要と認められる限度において、当該試験又は検定の問題として複製し、又は公衆送信(放送又は有線放送を除き、自動公衆送信の場合にあつては送信可能化を含む。次項において同じ。)を行うことができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該公衆送信の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 営利を目的として前項の複製又は公衆送信を行う者は、通常の使用料の額に相当する額の補償金を著作権者に支払わなければならない。

引用

第三十二条 公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

2項については省略

参考条文

営利を目的としない上演等

第三十八条 公表された著作物は、営利を目的とせず、かつ、聴衆又は観衆から料金（いずれの名義をもつてするかを問わず、著作物の提供又は提示につき受ける対価をいう。以下この条において同じ。）を受けない場合には、公に上演し、演奏し、上映し、又は口述することができる。ただし、当該上演、演奏、上映又は口述について実演家又は口述を行う者に対し報酬が支払われる場合は、この限りでない。

2～5項については、省略。

出所の明示

第四十八条 次の各号に掲げる場合には、当該各号に規定する著作物の出所を、その複製又は利用の態様に応じ合理的と認められる方法及び程度により、明示しなければならない。

一～三号及び2、3項については省略。

用語解説

■ 営利を目的としない教育機関

小・中・高・大学・高等専門学校、専修学校などが含まれます。また、公民館、青年の家などの社会教育施設、教育センターなどの教員研修施設、職業訓練施設なども含まれます。なお、営利を目的とする教育機関としては、私人の経営する学習塾などが該当します。

■ 授業

初等・中等教育機関の場合、いわゆる授業だけでなく、特別教育活動である運動会等の学校行事も含まれます。また大学の場合は、講義をはじめ、実験・実習・体育実技・ゼミ等も含まれます。

■ 出所の明示

引用、教科書への掲載、点字による複製等の利用に当たっては、一定の条件を満たせば著作権者の了解を得る必要はありませんが、無断で利用できる場合であっても、誰の著作物を利用しているかを明らかにすることが法律上要求されています（第48条）。これが、通常「出所の明示」と呼ばれているものです。

出所の明示は、複製又は利用の態様に応じ、合理的と認められる方法及び程度により、著作物の題名、著作者名、出版社名などを明示しなければなりません。

お問い合わせ先

文化庁著作権課 TEL 03-5253-4111 (代表)

文化庁著作権課のホームページ <https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>

このパンフレットに対するご意見や感想があれば右記までお寄せください。 ckyouiku@mext.go.jp